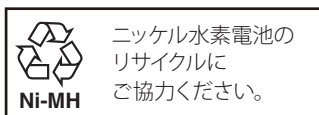
Uniden

取扱説明書

デジタルコードレス留守番電話機

品番　UCT-206P2（子機 2 台モデル）
　　　UCT-206（子機 1 台モデル）

ニッケル水素電池のリサイクルにご協力ください。

NTT へのサービス申し込みが必要です。（有料）

このたびはユニデンデジタルコードレス留守番電話機をお買い上げいただきありがとうございます。

- ■ 製品をご使用になる際は必ず「安全上のご注意」をお読みください。安全のための注意事項をお守りいただけない場合は、お使いになるかたや他の人への危害や物的損害の原因となることがあります。
- ■ この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示しています。よくお読みの上、安全にお使いください。
- ■ 保証書にはお買い上げ日をご記入の上、配送時の伝票と共に大切に保管してください。

最新の商品情報やサポート情報はホームページにてご覧いただけます。http://www.uniden.jp/

もくじ

はじめに

ご使用前の準備と設定

電話をかける／受ける

電話帳

- 本機は日本国内用に設計されています。
  海外ではご使用になれません。
  This digital cordless telephone is designed for use in Japan only and cannot be used in any other country.

ナンバー・ディスプレイ

留守番電話

便利な機能の設定

ご参考

クイックガイド

安全上のご注意

製品を正しく安全にご使用いただくために、ご使用の前に必ず次の事項をお読みください。

警告表示の意味
取扱説明書および製品では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。

⚠警告	火災、感電などにより死亡や大けがを負うおそれがある内容を示しています。
⚠注意	けがをしたり周囲の物品に損害を与えたりするおそれのある内容を示しています。

絵表示の説明

注意をうながす記号	行為を禁止する記号			行為を指示する記号	
一般的注意	禁止	分解禁止	ぬれ手禁止	一般的指示	電源プラグを抜く

⚠警告

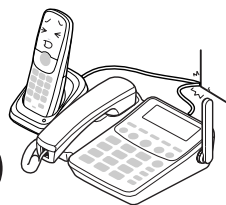
ACアダプターのコードを破損するようなことをしないでください

・設置時に、製品と壁や床などの間に挟み込まない
・加工したり、傷つけたりしない
・重いものをのせたり、引っ張ったりしない
・熱器具に近づけたり、加熱したりしない
・ACアダプターを抜く時は、必ず本体を持って抜く

火災・感電などの原因となります。

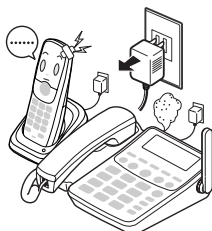
禁止

安全上のご注意（つづき）

⚠警告

煙・異臭・異音が出た場合、落下・破損した場合は、使用を中止し、ACアダプターを抜いてください

・落としたり、水がかかったり、破損した場合は使用を中止し、ACアダプターを抜く

・煙やにおい、音などの異常が発生したら、使用を中止し、ACアダプターを抜く

火災・感電などの原因となります。

不安定な場所に置かないでください

・落ちたり倒れたりして、けがの原因となります。

水をかけたり、ぬらしたりしないでください

・火災・感電・故障の原因となります。

禁止

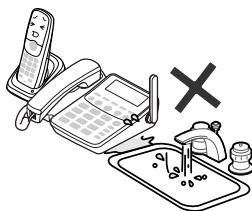
浴室やシャワー室では使用しないでください

・本機は防水仕様ではありません。感電や故障などの原因となることがあります。

浴室での
使用禁止

水滴のかかる場所や、湿気、湯気、油気、ほこりの多いところには設置しないでください

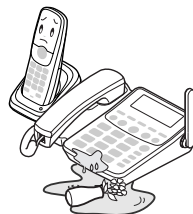
・火災、感電の原因となることがあります。

禁止

近くに花瓶など水の入ったものを置かないでください

・水がこぼれるなどして中に入ると、火災、感電の原因となります。

水ぬれ禁止

安全上のご注意（つづき）

⚠警告

バッテリーおよび AC アダプターは必ず本機に付属のものをご使用ください

・親機、充電器にはそれぞれの専用アダプターをお使いください。付属品以外のものを使用した場合など、バッテリーの液もれや発熱、破裂および発火などの原因となります。

注 意

分解・修理・改造をしないでください

・けがや感電などの事故または故障の原因となります。

分解禁止

AC アダプターにホコリなどが付着しているときは、AC アダプターを抜いて乾いた布で取り除いてください

・そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

ほこりを取る

ぬれた手で AC アダプターを抜き差ししないでください

・感電の原因となることがあります。

ぬれ手禁止

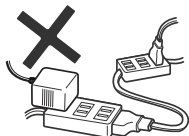
AC アダプターは確実に差し込んでください

・差し込みが不完全な場合は発熱したり、ほこりが付着して火災・感電の原因となることがあります。

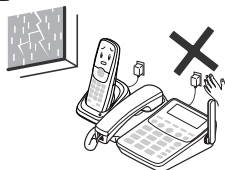
確実に差し込む

AC100 V 以外での使用、コンセント・配線器具の定格を超える使用、タコ足配線をしないでください

・火災や感電の原因となることがあります。

禁 止

雷が鳴り出したら、電話機コードや AC アダプターに触れないでください

・感電の原因となります。

接触禁止

病院内などの使用を禁止された区域では使用しないでください

・医療機器に影響を与え、事故の原因となることがあります。

禁 止

安全上のご注意（つづき）

⚠警告

次のような場所では設置・使用しないでください

■ 医用電気機器の近く
（手術室・集中治療室・CCU など）
*CCU：冠状動脈疾患監視病室
■ 自動ドア・火災報知器などの自動制御機器の近く
■ 心臓ペースメーカーの装着部位から22cm 以内の位置

・ 本機の電波で、誤作動による事故の原因となることがあります。

禁 止

端子部に異物を差し込んだり、針金などの導電物を差し込んだり、接続したりしないでください

・感電・火災・故障の原因となります。

禁 止

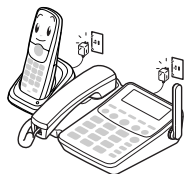
お手入れや長時間使用しないときはAC アダプターを抜いてください

・感電や故障の原因となることがあります。

電源プラグを抜く

移動するときは、AC アダプターをはずしてください

・コードが傷つき感電や故障の原因となることがあります。

接続線をはずす

⚠注意

お手入れをするときはシンナーやベンジンなどの薬品を使用しないでください

・変質、変形、変色の原因となります。

禁 止

安全上のご注意（つづき）

⚠警告

■バッテリーの取り扱いについて

バッテリーを火の中に投入したり、加熱したりしないでください

・発火や破裂の原因となります。

禁止

分解・修理・改造をしないでください

・液もれ、発熱、破裂や発火の原因となります。

分解禁止

バッテリー内部の液が皮膚に付着したり目に入ったりしたときは、きれいな水で洗ったのち、直ちに医師の診察を受けてください

・皮膚の傷害や失明などの原因となります。

注意

直射日光の当たるところやストーブのそばなど、高温になる場所での使用や放置はしないでください

・液もれ、発熱、破裂や発火の原因となります。

禁止

端子に針金などの金属類を接触させないでください。また、金属製のネックレスなどと一緒に持ち運んだり、保管したりしないでください

・液もれ、発熱、破裂や発火の原因となります。

禁止

本機以外の機器に使用しないでください。また、指定以外の方法で充電しないでください

・液もれ、発熱、破裂や発火の原因となります。

禁止

使用上のお願い

- 本製品を分解したり改造したりすることは法律で禁じられています。絶対に行わないでください。
- 本製品の故障、誤動作、不具合、あるいは停電等の外部要因によって、通話、その他のサービスの利用ができなかったために生じた経済的損害につきましては、当社は一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

コードレス電話機の使用範囲について

コンクリート壁や金属製の扉がある部屋など、電波の届きにくい場所ではつながりにくくなることがあります。
お使いになる前に使用範囲をお確かめください。

設置場所について

次のようなところでは使用しないでください。

親機と子機間の見通しの悪いところ

※ 雑音が入ったり、通話が途切れたりすることがあります。

テレビ、ラジオ、OA 機器や、電子レンジ、無線 LAN 設備などのそば

※ 雑音が入ったり、通話が途切れたりすることがあります。

・ 次の機器の近くでも、雑音や、通話が途切れるなど、電波の干渉による影響が出る場合があります。
  – ステレオ・ビデオ・パソコンなどの、ワイヤレス AV 機器
  – アマチュア無線局
  – 万引き防止システム（書店や CD ショップなど）
  – 工場や倉庫などの物流管理システム
  – 鉄道車両や緊急車両の識別システム
  – マイクロ波治療器
  – ゲーム機のワイヤレスコントローラー
  – その他、Bluetooth® 対応機器や VICS（道路交通情報通信システム）など
・ 近くを自動車やバイクが通ると、雑音が入ったり、通話が途切れたりすることがあります。

温度変化の激しいところ

※ 結露により誤動作することがあります。

電話回線について

・ 本機は共同電話、地域集団電話、公衆電話には接続できません。
・ 本機のナンバー・ディスプレイ機能を使用するときは、ナンバー・ディスプレイ機能が有効な別の電話機を並列に接続しないでください（誤動作の原因になります）。

使用上のお願い（つづき）

電波について

本機は 2.4 〜 2.4835GHz の全帯域を使用する無線設備です

移動体識別装置の帯域が回避不可能で、変調方式は「FH-SS 方式」、与干渉距離は 80m です。本機にはそれを示す右記のマークが貼付されています。

2.4FH8

本機の使用周波数に関するご注意

本機の使用周波数帯では、電子レンジなどの産業・科学・医療用機器のほか、工場の製造ラインなどで使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）および特定小電力無線局（免許を要しない無線局）ならびにアマチュア無線局（免許を要する無線局）が運用されています。

1. 本機を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局が運用されていないことを確認してください。
2. 万一、本機から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、本機の AC アダプターを抜いて、< ユニデンダイレクト > お客様センター（☞裏表紙に記載）にご連絡いただき、混信回避のための処置など（例えばパーティションの設置など）についてご相談ください。
3. その他、本機から移動体識別用の特定小電力無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合など、何かお困りのことが起きたときは、< ユニデンダイレクト > お客様センター（☞裏表紙に記載）へお問い合わせください。

通話傍受について

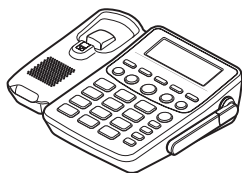
本機は、デジタル信号を利用しており傍受されにくい商品ですが、親機と子機間で電波を使用しているため、第三者が故意に通話を傍受する可能性もありますのでご注意ください。

従来ご使用の NTT のレンタル電話機が不要になる場合は、局番なしの 116 番（通話料金無料）へご連絡のうえ、契約を解除してください。本機は停電時でも親機の受話器を使って外線通話ができますが、親機のその他の機能および子機は使用できませんのでご注意ください。

本機を廃棄・譲渡・返却するときは個人情報流出を防止するため、本機の電話帳、リダイヤル、着信履歴などの記録をすべて消去してください。（☞ 26、47、58 ページ）

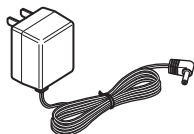
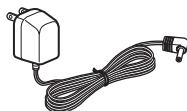
※ 本書の内容につきましては万全を期しておりますが、お気づきの点がありましたら、< ユニデンダイレクト > お客様センターへお申しつけください。

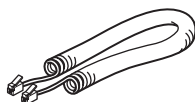
ご使用前の準備と設定

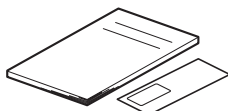
本体と付属品

親　機

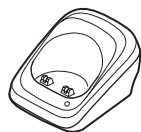
受話器

子　機

充電器

親機用
AC アダプター
（品番：AD-828）

充電器用
AC アダプター
（品番：AD-826）

バッテリー

受話器コード

電話機コード

取扱説明書・保証書（各1部）

子機 2 台モデルには下記のものが追加になります。

充電器

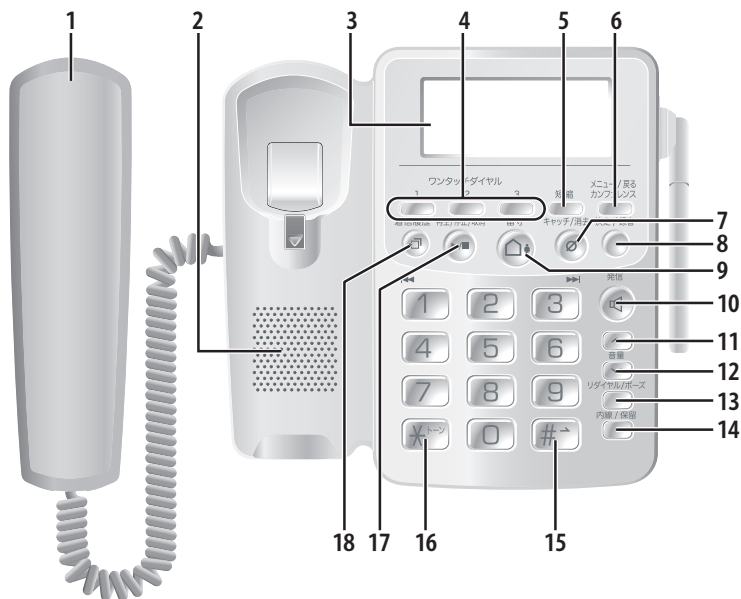
子　機

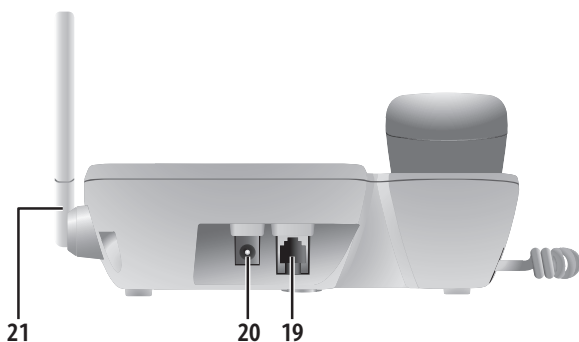
バッテリー

充電器用 AC アダプター
（品番：AD-826）

※ 保証書にはお買い上げ日をご記入のうえ、大切に保管してください。

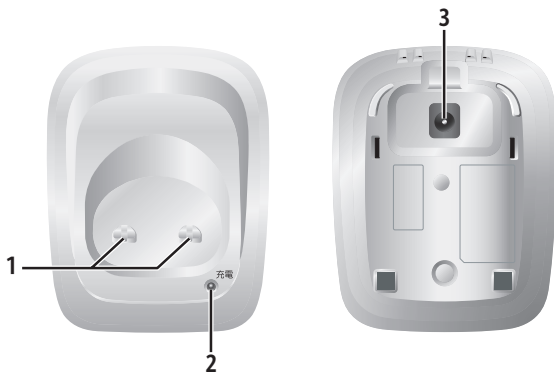
※　この取扱説明書のイラスト・画面などは説明のため、実際のものとは異なる場合があります。

各部のなまえ（親機・正面）

1　受話器
2　スピーカー
3　液晶ディスプレイ
4　ワンタッチダイヤル
5　**短縮**キー
6　**メニュー / 戻る / カンファレンス**キー
7　**キャッチ / 消去**キー
8　**決定 / 録音**キー
9　**留守**キー
10　**発信 / スピーカー**キー
11　**音量ヘ**キー
12　**音量✓**キー
13　**リダイヤル / ポーズ**キー
14　**内線 / 保留**キー
15　**#／→**キー
16　**＊／トーン**キー
17　**再生 / 停止 / 取消**キー
18　**着信履歴**キー

各部のなまえ（親機・背面）

19　電話機コード接続端子

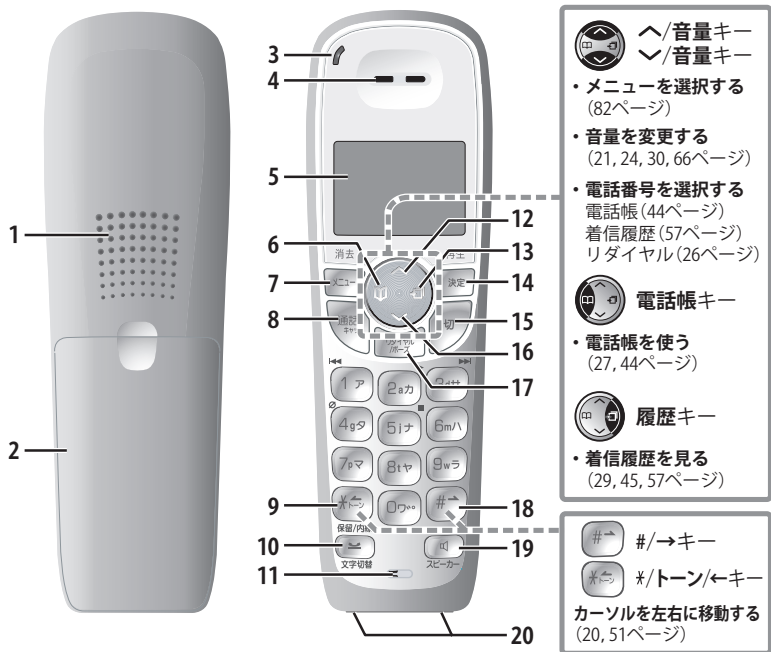
20　AC アダプター接続端子

21　アンテナ

各部のなまえ（充電器）

1　充電端子

2　充電ランプ

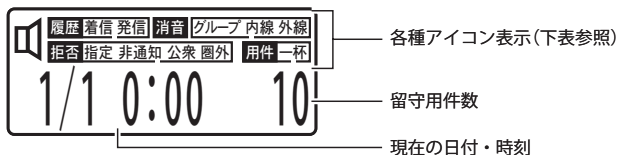
3　AC アダプター接続端子

▌各部のなまえ（子機）

1	スピーカー	11	送話口
2	バッテリーカバー	12	**︿**／**音量**キー
3	着信ランプ	13	**履歴**キー
4	受話口	14	**決定**／**再生**キー
5	液晶ディスプレイ	15	**切**キー
6	**電話帳**キー	16	**﹀**／**音量**キー
7	**メニュー**／**消去**キー	17	**リダイヤル**／**ポーズ**キー
8	**通話**／**キャッチ**キー	18	**#**／**→**キー
9	**＊**／**トーン**／**←**キー	19	**スピーカー**キー
10	**保留**／**内線**／**文字切替**キー	20	充電端子

各部のなまえ（液晶ディスプレイ・親機）

親機の液晶ディスプレイには、使用状況に応じてさまざまな情報が表示されます。

親機ディスプレイ表示

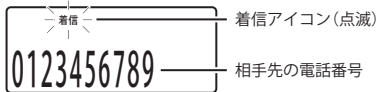
●待受時　※イラストは説明のためにすべてを表示しており、実際の表示とは異なります。

親機表示アイコン

アイコン	状　態	こんなときに表示されます	ページ
（スピーカーアイコン）	点灯	スピーカーホン通話のとき	30
		子機からの内線呼び出しのとき	39
履歴 着信	点灯	・新規着信履歴があるとき ・着信履歴を閲覧しているとき	57
履歴 発信	点灯	リダイヤルを閲覧しているとき	27
着信	点滅	外線または内線着信のとき	31 / 39
消音	点灯	着信音が「切」に設定されているとき	21
内線 または 外線	点灯	内線または外線通話中	下図参照
内線 または 外線	点滅	内線：　子機からの録音メッセージ再生中や子機間通話のときなど 外線：　外線通話が保留状態のとき	66/38 25
グループ 内線 外線	点灯	カンファレンス（3 者通話）モードがオンのとき	36
拒否 指定 非通知 公衆 圏外	点灯	着信拒否設定時に対応したアイコンが点灯	59~63
	点滅	着信拒否機能動作時に対応したアイコンが点滅	
用件	点滅	新規の用件があるとき	65
用件 一杯	点灯	録音メモリーが一杯になったとき	88
	点滅	録音メモリーが一杯になったとき（新規用件を含む）	88

その他のディスプレイ表示例

●通話中

●ナンバー・ディスプレイ着信時

着信
0123456789
着信アイコン（点滅）
相手先の電話番号

ナンバー・ディスプレイサービスの契約が必要です。

着信拒否設定（☞ 59 ～ 63 ページ）がされている場合は表示が異なります。

ご使用前の準備と設定

各部のなまえ（液晶ディスプレイ・子機）

子機ディスプレイ表示

●待受時

子機表示アイコン

アイコン	内　容	こんなときに表示されます	ページ
:OFF	着信音：切	着信音が「切」に設定されているとき	21
	ミュート	ミュートが設定されているとき	42
	バッテリー残量	バッテリー残量（4段階で表示されます）	18
	スピーカーホン	スピーカー通話のとき	30
R	通話録音	通話を録音しているとき	35
	カンファレンス	カンファレンス（3者通話）モードのとき	36

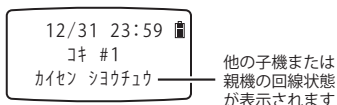
その他のディスプレイ表示例

●通話中

12/31 23:59
コキ #1
カイセン シヨウチュウ

他の子機または親機の回線状態が表示されます

●ナンバー・ディスプレイ着信時

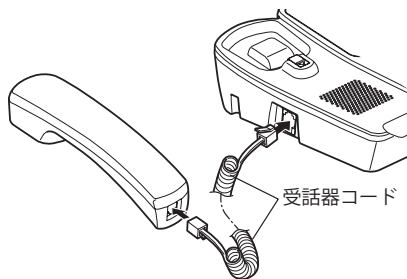
12/31 23:59 — 着信日付・時刻
ヤマダ タロウ — 相手先の名前
0123456789 — 相手先の電話番号

✐ ナンバー・ディスプレイサービスの契約が必要です。

✐ かけてきた相手によって表示が異なります（☞56ページ）。

親機を準備する

● 親機は壁掛けにすることもできます。
（壁掛けのしかたは☞ 80 ページ参照）

1 受話器を取り付ける

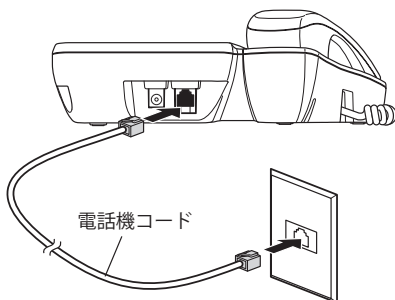
付属の受話器に受話器コードを
取り付け、親機に取り付けます。

2 アンテナを立てる

3 電話機コードをつなぐ

付属の電話機コードを接続します。

電話コンセントの種類

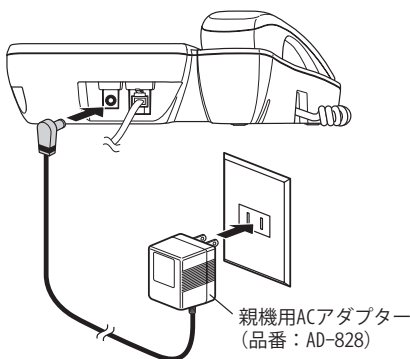
■ 3ピンプラグ式のとき
アダプター（市販品）が必要です。

■直接配線方式のとき
資格者の工事が必要です。

※ ADSL 回線や ISDN 回線に接続するとき、また1回線に2台以上の電話や FAX を接続する場合は、「いろいろな接続」（☞ 79 ページ）をご覧ください。

4 親機用 AC アダプターを取り付ける

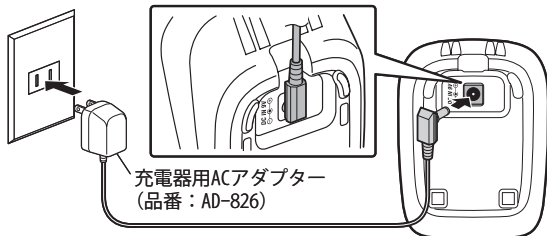
付属の親機用 AC アダプター（品番：AD-828）のプラグを親機の AC アダプター接続端子に接続してから家庭用コンセントに接続します。

ご注意！

必ず本機に付属の親機用 AC アダプターをご使用ください。他の AC アダプターは使用しないでください。

▌充電器を準備する

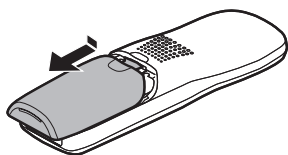
付属の充電器用 AC アダプター（品番：AD-826）を充電器の AC アダプター接続端子に接続してから家庭用コンセントに接続します。

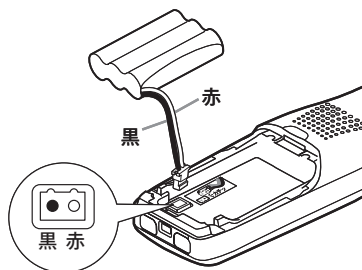
ご注意！

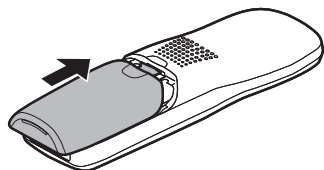
必ず本機に付属の子機用 AC アダプターをご使用ください。他の AC アダプターは使用しないでください。

▌子機を準備する

はじめて本機をお使いになる前に、必ず充電してください。

バッテリーを入れる

1 バッテリーカバーを開ける

2 バッテリーのプラグをコネクタに接続する

バッテリー端子を奥まで（カチッと音がするまで）きちんと押し込んでください。

3 バッテリーを入れ、バッテリーカバーを閉める

バッテリーケーブルをはさまないようご注意ください。

子機を準備する（つづき）

子機を充電する

1 子機を充電器に置く

充電器の充電ランプが点灯します。

- バッテリー未接続の子機を充電器に置いた場合でも、充電ランプが点灯します。
- バッテリーの状態によっては表示が出るまでに 1 時間程度かかることがあります。
- 子機は常に充電器に戻しておくことをおすすめします。
- 約 15 ～20 時間で満充電になります。（充電器にのせている間は満充電でも充電ランプが点灯しますが、過充電にはならないようになっています。）
- 充電ランプは子機を取ると消えます。

通話中にバッテリー残量が少なくなると、警告音と共に「ジュウデンシテクダサイ」のメッセージが点滅します。通話を終了し、子機を充電器に置いて充電してください。

使用時間のめやす

満充電の状態で使用できる時間

待受のみ	約 168 時間
連続通話	約 5 時間

ご参考

- 長期間子機を使用しない場合は、バッテリーを子機からはずしてください。バッテリーを接続したままの場合、バッテリーの液漏れによる故障の原因となることがあります。
- 充電中、子機が温かくなることがありますが、異常ではありません。
- 充電器の電源を抜くと子機が充電されず、使用時間が短くなります。
- 充電器にのせているときは子機の操作はできません。

電話回線の設定

● 設定を始める前に、必ず電話機コードを接続（☞16 ページ）してください。

お使いの電話回線に合わせて設定します。
正しく設定しないと電話を使用することができません。

設定は子機または親機のメニューモードで行います。**また、どちらでも設定できるものは、その設定内容が双方に反映されます。**操作方法やメニューの詳細については 82 ページの「機能一覧」をご覧ください。

※親機の場合は（　　）のキーを使います。

1 （）を押し、

 （）で

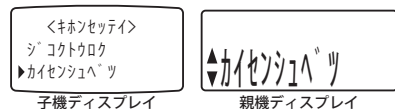
「キホン セッテイ」を選び、

 （）を押す

2 （）で

「カイセンシュベツ」を選び、

 （）を押す

子機ディスプレイ　　親機ディスプレイ

3 （）で回線種別を選ぶ

本機の設定	お使いの回線種別
「プッシュ」	プッシュ回線
「ジドウセンタク」	ご使用の回線を 自動的に検出
「10pps」	ダイヤル回線 速度 10 pps
「20pps」	ダイヤル回線 速度 20 pps

✐ お買い上げ時：回線種別「ジドウセンタク」

4 を押す

ピピー（ピー）という音が鳴って登録が完了し、基本設定メニュー画面に戻ります。

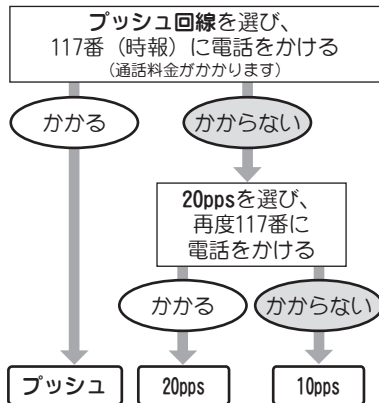
✐「ジドウセンタク」の場合は登録まで少し時間がかかることがあります。

5 を押す

待受画面に戻ります。

■ご利用の回線種別がご不明の場合

「ジドウセンタク」に設定すると自動的に回線を検出し、設定されますが、次の手順で設定することもできます。

ご使用前の準備と設定

日付・時刻の設定

ディスプレイに表示される現在の日付・時刻を設定します。
（1ヶ月に約60秒ずれることがあります。）

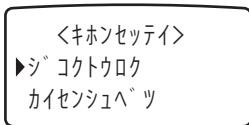
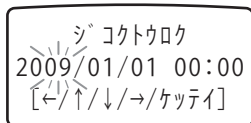
※子機で設定します。
（子機で設定した日時が親機に自動転送されます。親機側では設定できません。）

1 消去 メニュー を押し、 で「キホン セッテイ」を選び、再生 決定 を押す

2 で「ジコクトウロク」を選び、再生 決定 を押す

```
<キホンセッテイ>
▶ジ゛コクトウロク
カイセンシュベ゛ツ
```

3 西暦・日付・時刻を設定する

```
ジ゛コクトウロク
2009/01/01 00:00
[←/↑/↓/→/ケッテイ]
```

✐ 西暦の上2桁（20○○）は設定できません。
✐ 時間は24時間表示です。

入力のしかた

 で点滅部分を移動します

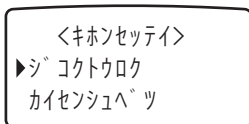
 で数字を変更します

✐ 0ワ゛゜ ～ 9ｗラ を押して直接入力することもできます。

間違えたときは…
修正したい部分に点滅部分を移動させ、数字を変更してください。

4 入力が終わったら、再生 決定 を押す

ピピーと音が鳴って登録が完了し、メニュー画面に戻ります。
設定した日時が自動的に親機へ転送されます。

```
<キホンセッテイ>
▶ジ゛コクトウロク
カイセンシュベ゛ツ
```

5 切 を押す

待受画面に戻ります。

ご注意！
停電した時は、日付・時刻が「初期値」に戻る場合があります。再度手順1～5を行い、設定してください。（着信履歴などに記録されていた日付・時刻は残ります。）

ご参考
設定時、子機はキーを押すとディスプレイやキーのバックライト照明がオンになり、明るくなりますが、何も操作しないと約10秒後にオフとなります。

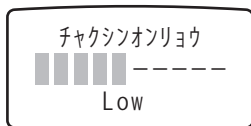
▌着信音設定

着信音の大きさを変える

外から電話がかかってきたときの着信音量を調節できます。

子機： 3段階（切／小／大）

親機： 4段階（切／小／中／大）

※ 着信音量を「Off」に設定しても、子機・親機間や子機どうしの内線呼び出しなどの際には音量「小」で着信をお知らせします。

＊下記ご参考参照

押すごとに

「Off」⇔「Low」⇔「High」

に切り替わります。

※ 着信音量を「Off」にした場合、待受中のディスプレイには :OFF と表示されます。

待受中＊に 音量 を押す

＊下記ご参考参照

押すごとに

「Off」⇔「Low」⇔「Medium」⇔「High」

に切り替わります。

※ 着信音量を「Off」にした場合、待受中のディスプレイには 消音 と表示されます。

設定音量が画面表示され、約5秒間その音量で鳴ったあと、待受状態に戻ります。

ご参考

本書では電話機の状態を以下の用語で表現しています。

「待受中」とは…

通話をしていない（ツーという音が鳴っていない）状態。

「オンフック」とは…

受話器を親機に置いた状態。

子機を充電器に置いた状態。

「オフフック」とは…

受話器を親機から取り上げた状態。

子機を充電器から取り上げた状態。

着信音設定（つづき）

着信音の種類を設定する

電話がかかってきたときの着信音の種類を選べます。

✎ 親機からの子機呼出や内線通話の呼出音は変更できません。

✎ お買い上げ時：ベル「パターン 1」

子機

1 消去 メニュー を押し、◎ で「コキ セッテイ」を選んで 再生 決定 を押す

2 ◎ で「チャクシンオン」を選び、再生 決定 を押す

3 ◎ で着信音を選ぶ

✎ カーソルを合わせると、その着信音が鳴ります。

4 再生 決定 を押す

登録が完了し、設定メニュー画面に戻ります。

5 切 を押す

待受画面に戻ります。

親機

1 メニュー／戻る カンファレンス を押し、音量 で「オヤキ セッテイ」を選んで 決定／録音 を押す

2 音量 で「チャクシンオン」を選び、決定／録音 を押す

3 音量 で着信音を選ぶ

✎ カーソルを合わせると、その着信音が鳴ります。

4 決定／録音 を押す

登録が完了し、設定メニュー画面に戻ります。

5 再生/停止/取消 ▶/■ を押す

待受画面に戻ります。

着信音の種類			
	ベル	パターン 1 ～パターン 10	
	メロディ	ベートーベン 9 (Beethoven's Symphony No.9)	アイルランドノヒトミ (When the Irish eyes are smiling)
		エリーゼノタメニ (For Elise)	オーラ・リー (Aura Lee)
		メリークリスマス (We wish you a Merry X-mas)	スイートハート (Let me call you sweet heart)
		ホームスイートホーム (Home Sweet Home)	ワルツィングマチルダ (Waltzing Matilda)
		ローリーソング (Lorrisong # 6)	オールドマクドナルド (Old MacDonald)

機能インデックス

本機には基本的な電話のかけかた／受けかたのほかにも、便利な機能がいろいろあります。詳しくは、それぞれの参照先ページをお読みください。

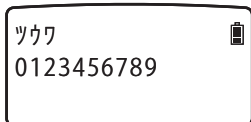
こんなとき	機能と説明	子機・親機	詳しくは（ページ）
電話をかける	**基本的な使いかた・通話中にできる操作**	（子機）	24
		（親機）	25
	「リダイヤル」を使う 前にかけた相手にかけなおすことができます。	（子機）	26
		（親機）	27
	「電話帳」を使う 相手の名前や電話番号を「電話帳」に登録し、電話をかけることができます。	（子機のみ）	27
	「スピードダイヤル」を使う よくかける相手を子機の「スピードダイヤル」に登録しておくと、より簡単に電話をかけることができます。	（子機のみ）	28
	「短縮ダイヤル」を使う 親機に登録した「短縮ダイヤル」から電話をかけるとができます。	（親機のみ）	28
	「ワンタッチダイヤル」を使う よくかける相手を親機の「ワンタッチダイヤル」に登録しておくと、より簡単に電話をかけることができます。	（親機のみ）	29
	「着信履歴」を使う 前にかかってきた相手にかけなおすことができます。	（子機・親機）	29
	「スピーカーホン」を使う（オンフック通話） 子機や受話器を持たずに電話することができます。（親機は受話のみ可能です）	（子機・親機）	30
電話を受ける	**基本的な使いかた・通話中にできる操作**	（子機）	31
		（親機）	31

電話をかける

電話をかける

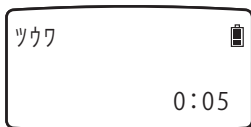
子機

1 充電器から子機を取り＊、「ツー」音が聞こえたら数字キーでダイヤルする

ツウワ
0123456789

* お買い上げ時はクイック通話（☞74 ページ）が「On」に設定されています。（クイック通話：充電器から子機を取り上げるだけで、通話状態になる機能です。）
クイック通話が「Off」の場合や、子機が充電器に載っていない場合には［通話/キャッチ］を押してください。

✐ 待受中（「ツー」音が鳴っていない状態）、ダイヤルしてから［通話/キャッチ］を押してもかけられます。

2 相手と話す

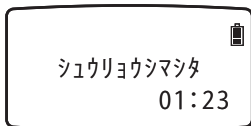
通話時間が表示されます。

ツウワ
0:05

✐ 表示される通話時間はめやすです。通話料金は、相手が電話に出てからかかります。

✐ ナンバー・ディスプレイサービスの「184」や「186」をつけてかけるとき（☞ 56 ページ）

3 通話が終わったら［切］を押す または充電器に子機を戻す

通話時間が約 5 秒間表示されます。

シュウリョウシマシタ
01：23

＜通話中にはこんな操作ができます＞

■相手の声の大きさを変える（受話音量）

 を押して音量を調節する

✐ 音量は 6 段階に調整できます。

■通話を保留する

 を押す

通話に戻るには、もう一度 を押す

✐ 保留中、相手先にはメロディ（曲名：オーラ・リー）が流れます。

✐ 保留にしたまま約 5 分間放置すると、電話は自動的に切れます。

■キャッチホン（☞ 43 ページ）を受ける
（NTT との契約が必要です）

 を押す

元の相手との通話に戻るには、
もう一度［通話/キャッチ］を押す

ほかにもこんなことができます

■通話を録音する（☞ 35 ページ）

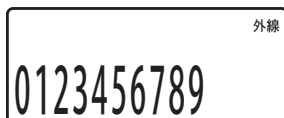
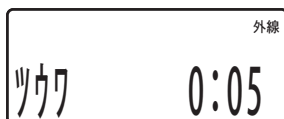
■スピーカーホンを使う（☞ 30 ページ）

■ダイヤル回線でプッシュホンサービスを使う（一時的にピポパ音に切り換えたいとき）（☞ 43 ページ）

▌電話をかける（つづき）

電話をかける

親機

1 待受中に受話器を取り、「ツー」音が聞こえたら数字キーでダイヤルする

外線
0123456789

2 相手と話す

通話時間が表示されます。

外線
ツウワ　　　0:05

✐ 表示される通話時間はめやすです。通話料金は、相手が電話に出てからかかります。

✐ ナンバー・ディスプレイサービスの「184」や「186」をつけてかけるとき（☞ 56 ページ）

3 通話が終わったら受話器を戻す

通話時間が約 5 秒間表示されます。

シュウリョウ　　1:23

＜通話中にはこんな操作ができます＞

■相手の声の大きさを変える（受話音量）

音量 を押して音量を調節する

✐ 音量は 6 段階に調整できます。

■通話を保留する

内線 / 保留 を押す

通話に戻るには、もう一度 内線 / 保留 を押す

✐ 保留中、相手先にはメロディ（曲名:オーラ・リー）が流れます。

✐ 保留中は 外線 アイコンが点滅します。

✐ 保留にしたまま約 5 分間放置すると、電話は自動的に切れます。

■キャッチホン（☞ 43 ページ）を受ける（NTT との契約が必要です）

キャッチ/消去 を押す

元の相手との通話に戻るには、

もう一度 キャッチ/消去 を押す

ほかにもこんなことができます

■通話を録音する（☞ **34 ページ**）

■スピーカーホンを使う（☞ **30 ページ**）

■ダイヤル回線でプッシュホンサービスを使う（一時的にピポパ音に切り換えたいとき）（☞ **43 ページ**）

オンフック（受話器を置いたまま）でかけることもできます

待受中に …

受話器を置いたままダイヤルし、受話器を取る

または

待受中に …

受話器を置いたままダイヤルし、 発信 を押す

相手が出たら受話器を取って話す

電話をかける（つづき）

前にかけた相手にかけ直す（リダイヤル）　子機

子機からかけた電話番号が直前にかけたものから 3 件まで記憶されます。
3 件を超えると、古い番号から順に書き換えられます。

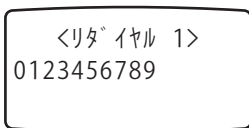
※ お買い上げ時はクイック通話設定（☞ 74 ページ）が「オン」になっており、充電器から子機を取り上げただけで通話状態（「ツー」音がする状態）になります。
リダイヤル機能をお使いになる場合はいったん を押し、非通話状態にしてから下記の操作をおこなってください。

1 **を押す**

直前にかけた電話番号が表示されます。

［リダイヤル/ポーズ］を押すたびに順に変わります。

（ で選ぶこともできます。）

かける相手の電話番号を選びます。

```
  <ﾘﾀﾞｲﾔﾙ 1>
0123456789
```

2 ［通話/キャッチ］**を押す**

選んだ番号にリダイヤルされます。

■記憶されている番号を消去するには

［リダイヤル/ポーズ］を押し、消去する番号を選んで［メニュー（消去）］を押します。

［ナビキー］で「Yes」を選択して［決定（再生）］を押します。

■直前にかけた電話番号にかけるには

充電器から子機を取り、［リダイヤル/ポーズ］を押す

電話をかける／受ける

電話をかける（つづき）

前にかけた相手にかけ直す（リダイヤル）

親機

親機からかけた電話番号が直前にかけたものから 3 件まで記憶されます。
3 件を超えると、古い番号から順に書き換えられます。

1 リダイヤル/ポーズ を押す

直前にかけた電話番号が表示されます。

リダイヤル/ポーズ を押すたびに順に変わります。
（音量 で選ぶこともできます。）

かける相手の電話番号を選びます。

2 受話器を取る

選んだ番号にリダイヤルされます。

■記憶されている番号を消去するには

リダイヤル/ポーズ を押し、消去する番号を選んで キャッチ/消去 を押します。

決定/録音 を押すと、番号が消去されます。

■直前にかけた電話番号にかけるには

受話器を取り、リダイヤル/ポーズ を押す

（または）

発信 を押し、リダイヤル/ポーズ を押す
相手が出たら受話器を取る

電話帳でかける（子機のみ）

✐ 電話帳への登録のしかたは ☞ 44 ページをご覧ください。

1 待受中、 を押す

検索画面が表示されます。

2 で相手を選ぶ

押し続けるとスクロール表示します。

または 0ワ゛° ～ 9wラ で名前の頭文字から探すこともできます。

3 通話 キャッチ を押す

お知らせ

通話 キャッチ を押したあと、または外線通話中に手順 1 ～ 2 で電話帳を検索し、再生 決定 を押すと、検索した番号がダイヤルされます。プッシュホンサービスを利用するときなどに便利です。

電話をかける／受ける

電話をかける（つづき）

スピードダイヤルでかける（子機のみ）

電話帳でスピードダイヤル番号を登録（☞ 44 ページ）しておくと、数字キーを使ってすばやく電話番号を呼び出してかけることができます。最大 10 件まで登録できます。

1 **待受中、かけたい電話番号の電話帳へ登録したスピードダイヤル番号の数字キー（0ワ〜9ラ）を長押しする**

登録されている電話番号がディスプレイに表示されます。

ﾔﾏﾀﾞ ﾀﾛｳ
0123456789
♪ﾍﾞｰﾄｰﾍﾞﾝ 9/SPD1

2 **通話キャッチ を押す**

番号がダイヤルされます。

短縮ダイヤルでかける（親機のみ）

親機に短縮ダイヤルを登録しておくと、登録した電話番号に簡単にかけることができます。最大 20 件まで登録できます。

✐ 親機に登録した短縮ダイヤル 1 〜 3 に割り当てられた番号が、ワンタッチダイヤル（☞ 次ページ）の 1 〜 3 となります。登録のしかたについては（☞ 48 ページ）をご覧ください。

1 **待受中、受話器を取る**

2 **短縮 ボタンを押し、音量 でかけたい番号を選ぶ**

登録されている電話番号がディスプレイに表示されます。

01:0123456789

3 **決定／録音 を押す**

番号がダイヤルされます。

電話をかける／受ける

電話をかける（つづき）

ワンタッチダイヤルでかける（親機のみ）

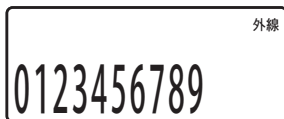
ワンタッチダイヤルボタンを押すだけで、登録した電話番号にかけることができます。

✐ 親機に登録した短縮ダイヤル１～３に割り当てられた番号が、ワンタッチダイヤルの１～３となります。登録のしかたについては（☞48ページ）をご覧ください。

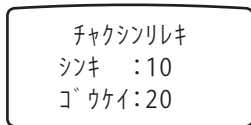
1 待受中、受話器を取る

2 ワンタッチダイヤル 1 2 3 ボタン（1～3のうちいずれか）を押す

登録されている電話番号がディスプレイに表示されたあと、ダイヤルされます。

外線
0123456789

着信履歴からかける

かかってきた相手の電話番号などは「着信履歴」として子機・親機に記憶されます（☞57ページ）。着信履歴を使って電話をかけることができます。

✐ ナンバー・ディスプレイサービスの契約が必要です。

1 待受中、（ボタン）を押す

チャクシンリレキ
シンキ　：10
ゴウケイ：20

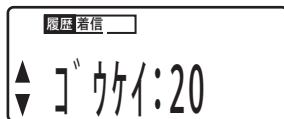
2 （ボタン）で相手を選ぶ

押し続けるとスクロール表示します。

または 0ワ゛° ～ 9wラ で頭文字から名前を探すこともできます。

3 通話 キャッチ を押す

1 待受中、着信履歴 を押す

2 （∧ 音量 ∨）で相手を選ぶ

＊トーン、＃ で着信日時を見ることができます。

3 受話器を取る

※　子機・親機とも、通話状態（ツー音が鳴っている状態）で着信履歴から相手を選んで 再生 決定（決定／録音）を押してもかけることができます。

電話をかける（つづき）

スピーカーホンで使う

スピーカーホン通話にすると、相手の声はスピーカーから聞こえます。天気予報や時報などを聞くとき便利です。

※ 子機のスピーカーは背面にあります。

子機でスピーカーホンを使う場合は

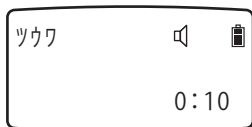
充電器にのせたままでは通話できません。通話をするときは子機を充電器からはずし、送話口に向かってお話しください。

通話中に [スピーカー] を押す

[スピーカー] を押すと通常の通話に戻ります。

親機でスピーカーホンを使う場合は

スピーカーホン通話のまま相手と通話することはできません。通話をするときは受話器を取ってお話しください。

通話中に [発信] を押す

受話器を取ると、通常の通話に戻ります。

✐ 周囲が騒がしいときは相手の声が聞き取りにくくなります。スピーカーホンは静かなところでお使いください。

✐ 通話中に相手の声が途切れる場合は交互にお話しください。

■音の大きさを変えるには（受話音量）

通話中に [∧/∨] （） を押す

✐ 音量は子機・親機とも 6 段階に調整できます。

■天気予報など、相手の声を聞くだけの場合に声が途切れるときは（子機のみ）

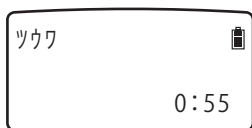
通話中に [メニュー/消去] を押し、[∧/∨] で「ミュート」を選び、[決定/再生] を押す

解除するには、再度同じ操作を行ってください。

電話を受ける

着信音は、あらかじめ、種類（ベル／メロディ）・音量ともに変えておくことができます。（☞21, 22 ページ）

子機

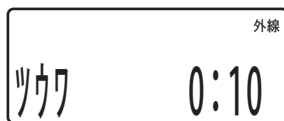
1 電話がかかってきたら、充電器から子機を取る

2 相手と話す

通話中は、電話をかけるとき（☞24 ページ）と同様、次の操作が可能です。

■相手の声の大きさを変える（受話音量）
■通話を保留する
■キャッチホンを受ける
■通話を録音する（通話録音）
■スピーカーホンに切り替える

3 通話を終了するには 切 を押すまたは充電器に子機を戻す

親機

1 電話がかかってきたら、受話器を取る

2 相手と話す

通話中は、電話をかけるとき（☞25 ページ）と同様、次の操作が可能です。

■相手の声の大きさを変える（受話音量）
■通話を保留する
■キャッチホンを受ける
■通話を録音する（通話録音）

3 通話を終了するには受話器を置く

お知らせ

- 電話がかかってくると、着信音が鳴っている間、子機および親機は次の動作で着信をお知らせします。
  - ・子機および親機のディスプレイやキーが明るくなります。
  - ・着信ランプが点滅してお知らせします（子機のみ）。
  - ・ディスプレイ部の 着信 アイコンが点滅します（親機のみ）。
- 着信音が鳴っているとき 切（再生/停止/取消 ►/■）を押すと、その着信に限り着信音をミュートできます。
  次回の着信からは、設定された着信音の大きさ・種類に戻ります。（☞ 21、22 ページ）
- エニーキー応答をオンにすると、0ﾜﾞｯ ～ 9wﾗ、＊ﾄｰﾝ、＃ のいずれかのキーを押しても電話を受けられます。（☞74 ページ）

電話をかける／受ける

別の子機に電話をまわす

子機を2台以上お持ちの場合は、外からの電話を別の子機にまわすことができます。

子機1台モデルをお買い上げの場合、子機の増設が必要です。(☞77ページ)

呼出元で

1 外線通話中に [保留/内線・文字切替] を押す

親機ディスプレイ部の 外線 アイコンが点滅し、外の相手との通話が保留になります。相手先にはメロディ(曲名:オーラ・リー)が流れます。

2 [▲▼] で通話したい相手の子機を選択し(10秒以内)、[再生・決定] を押す

```
ナイセン
→→ コキ #2
   ホリュウチュウ
```

※ 10秒を過ぎるとホリュウチュウ表示に戻ります。

呼出先で

3 呼出音が鳴ったら、充電器から子機を取る、もしくは [通話・キャッチ] または [保留/内線・文字切替] を押す

4 呼出元と内線通話する

```
ナイセン
←→ コキ #1
   ホリュウチュウ
```

5 [通話・キャッチ] を押す

呼出元との内線通話が切れ、外の相手と通話できます。

お知らせ

- 呼出先の子機が出ないときや内線通話中に、外の相手との通話に戻る場合は、[通話・キャッチ] を押します。
- ミュートを使っているときに電話をまわす操作をすると、ミュートは解除されます。(☞42ページ)。

通話したい相手の子機が近くにあるとき(子機間の内線通話をしない)

1 外の相手と通話中に [保留/内線・文字切替] を押す

2 電話をまわすことを、相手に声で直接伝える

外の相手との通話に戻るときは、[通話・キャッチ] または [スピーカー] を押します。

3 別の子機側で [通話・キャッチ] または [スピーカー] を押す

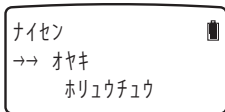
子機から親機に電話をまわす

子機でとった外からの電話を、親機にまわすことができます。

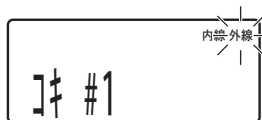
1 外線通話中に 保留/内線 文字切替 を押す

親機ディスプレイ部の 外線 アイコンが点滅し、外の相手との通話が保留になります。相手先にはメロディ（曲名：オーラ・リー）が流れます。

2 で「オヤキ」を選択し(10 秒以内)、再生 決定 を押す

ナイセン
→→ オヤキ
ホリュウチュウ

※ 10秒を過ぎるとホリュウチュウ表示に戻ります。

3 呼出音が鳴ったら受話器を取る

4 子機と内線通話する

5 内線/保留 を押す

子機との内線通話が切れ、外の相手と通話できます。

親機から子機に電話をまわす

親機でとった外からの電話を、子機にまわすことができます。

1 外線通話中に 内線 / 保留 を押す

親機の内線 / 外線アイコンが点滅し、外の相手との通話が保留になります。相手先にはメロディ（曲名: オーラ・リー）が流れます。

2 音量 で通話したい相手の子機を選択し (10 秒以内)、決定 / 録音 を押す

3 呼出音が鳴ったら、

通話 キャッチ または 保留/内線 を押す

4 親機と内線通話する

5 通話 キャッチ を押す

親機との内線通話が切れ、外の相手と通話できます。

いろいろな機能を使う

通話を録音する

通話の内容を録音することができます（1 件につき最大 10 分まで）。録音できる時間は留守電の用件録音と合わせて最大 16 分です。

- 録音中であることを知らせるため、録音中は 15 秒に 1 度「ピッ」と音が鳴ります。
- 内線通話、3 者通話は録音できません。また、親機のスピーカー通話中（☞ 30 ページ）は録音できません。
- 用件録音時間が最大を超えると録音できません。

親機で録音する

1 外線通話中に 決定 / 録音 を押す

「ピー」と音が鳴り、録音が開始します。

2 録音を終了するには、もう一度 決定 / 録音 を押す

「ピー」と音が鳴り、録音が停止します。

通話を録音する（つづき）

子機で録音する

■録音を開始する

1 外線通話中に [メニュー/消去] を押す

```
▶カンファレンスモード
 ミュート
 ツウワロクオン
```

お知らせ

録音中、「ミュート」をオンにすると相手の声だけを録音できます。（☞ 42 ページ）

2 [▲▼] で「ツウワロクオン」を選び、[決定/再生] を押す

「ピー」と音が鳴り、録音が開始します。

```
ツウワ          R
    ツウワロクオンチュウ
              0:20
```

■録音を終了する

1 録音中に [メニュー/消去] を押す

```
▶カンファレンスモード
 ミュート
 ツウワロクオン
```

2 [▲▼] で「ツウワロクオン」を選び、[決定/再生] を押す

「ピー」と音が鳴り、録音が停止します。

```
ツウワ
    ツウワロクオンテイシ
              0:30
```

再生する（親機または子機）

1 電話をかけていないとき、

親機：[▶/■ 再生/停止/取消] を押す

子機：[決定/再生] を押し、[2ａカ] を押す

録音内容が再生されます。

2 再生が終わると…

録音日時とともに「用件再生は終了しました」とアナウンスされます。

親機：待受状態に戻ります。

子機：[切] を押して終了します。

録音内容を消去する

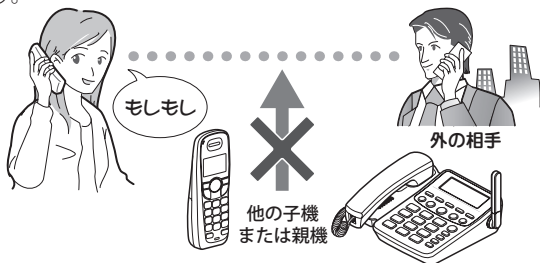
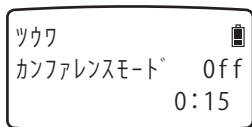
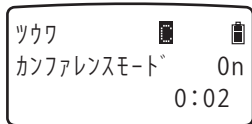
親機：再生中に [Ø キャッチ/消去] を押す

子機：再生中に [4ｇタ] を押す

お知らせ

- 子機での詳しい再生のしかたは（☞ 66 ページ）
- 親機での詳しい再生のしかたは（☞ 65 ページ）
- 留守番電話に用件が録音されている場合は、その用件も再生されます。
- 録音した用件は消すことができます。
☞ 65 ページ「用件を聞く（親機での操作）」
☞ 66 ページ「用件を聞く（子機での操作）」

カンファレンスモードについて（他の子機または親機からの3者通話拒否）

本機は、外線通話を始めた直後は、ほかの子機または親機から3者通話（☞次ページ）を受けないように設定されています。(カンファレンスモード「Off」)
3者通話をするときは、あらかじめ通話中にカンファレンスモードを「On」にする必要があります。

カンファレンスモード：Off
3者通話ができません。
外線通話を始めた直後の設定です。

カンファレンスモード：On
3者通話が可能です。
外線通話を切ると、次の外線通話では自動的に「Off」設定に戻ります。

親機ディスプレイ部には グループ 外線 アイコンが表示されます。

カンファレンスモードを On にする

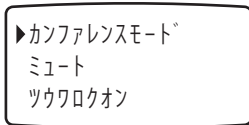
■親機で設定する

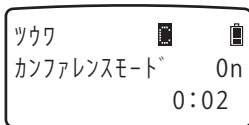
通話中に メニュー/戻る カンファレンス を押す

押すたびにOn/Offが切り換わります。

■子機で設定する

1 通話中に 消去 メニュー を押す

▶カンファレンスモード
ミュート
ツウワロクオン

2 で「カンファレンスモード」を選び、再生 決定 を押す

ツウワ
カンファレンスモード On
0:02

✎ 同じ通話中で再度「Off」にするときは、手順1～2を繰り返します。

3者通話

（子機または親機のうち2台と外の相手の3人で話す）

子機を 2 台以上お持ちの場合は、子機 2 台（または子機・親機）と外の相手の 3 人で同時に通話することができます。

✐ 子機 1 台モデルをお買い上げの場合、子機の増設が必要です。（☞77 ページ）

外の相手

3 者通話をする

1 外の相手と通話中の子機（または親機）でカンファレンスモードを「On」にする（☞前ページ）

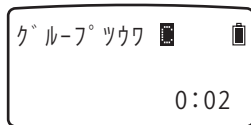
2 もう 1 台で電話を受ける

子機の場合：

を押す　　親機の場合：受話器を取る

3 3人で話す

```
ｸﾞﾙｰﾌﾟﾂｳﾜ

        0:02
```

4 通話が終わったほうの通話を終了する

残りの 1 台と外の相手との 2 者通話に戻ります。

✐ 外線通話が終わったあとは、カンファレンスモードは自動的に「Off」（３者通話できない）設定に戻ります。

子機から別の子機にかける（子機間通話）

子機を 2 台以上お持ちの場合は、子機どうしで双方向に通話ができます。
※ 親機の通話中でも子機間通話できます。
子機 1 台モデルをお買い上げの場合、子機の増設が必要です。（☞77 ページ）

呼出元で

1 を押す

2 で呼出先を選択し、
再生 決定 を押す

■ 呼び出しを中止するとき
切 を押す

呼出先で

3 呼出音が鳴ったら、充電器から子機を取る、もしくは または を押す

4 話す

5 終わったら 切 を押す

通話を終了します。

お知らせ

- 子機間通話は、通話料金がかかりません。
- 子機間通話中に外から電話がかかってくると、受話口から着信音 (ベル「パターン 3」）が聞こえます。
   を押すと外の相手と通話できます。

いろいろな機能を使う

子機から親機にかける（内線通話）

子機と親機のあいだで双方向に通話ができます。
※ 子機を 2 台以上お持ちの場合は、別子機の通話中でも内線通話できます。

子機

1 保留/内線（文字切替）を押す

2 で「オヤキ」を選択し、再生（決定）を押す

■ 呼び出しを中止するとき
切 を押す

親機

3 呼出音が鳴ったら受話器を取る

呼出中および通話中は、呼出元の名前が表示されます。

※ 呼び出し中は アイコンが点灯し、内線 および 着信 アイコンが点滅します。

4 話す

5 通話を終了する

子機： 切 を押す

親機： 受話器を置く

親機から子機にかける（内線通話）

親機と子機のあいだで双方向に通話ができます。

1 待受中に 内線/保留 を押す

2 音量 で呼出先を選択し、

決定/録音 を押す

■ 呼び出しを中止するとき

再生/停止/取消 を押す

3 呼出音が鳴ったら、充電器から子機を取る、もしくは 通話キャッチ または 保留/内線 文字切替 を押す

エニーキー応答（☞74 ページ）の設定が On の場合は

0ワ ～ 9ワ、＊、＃ のいずれかのキーを押しても電話を受けることができます。

▼ ▼

4 話す

親機の場合、通話するには受話器を取ってお話しください。

5 通話を終了する

子機： を押す

親機： 受話器を置く

トランシーバーモード

子機間通話（☞38 ページ）と異なり、親機の通信圏外であっても子機どうしで直接通話ができます。

✐ トランシーバーモードでは外線電話をかけたり受けたりはできません。外線電話をする場合は設定を解除してください。

✐ 子機 1 台モデルをお買い上げの場合、子機の増設が必要です。（☞77 ページ）

設定する

● 呼出元・呼出先どちらも設定が必要です。

1 消去 メニュー を押す

2 で「トランシーバーモード」を選び、再生 決定 を押す

コキ　セッテイ
ルス　セッテイ
▶トランシーバ゛ーモード゛

3 もう一度 再生 決定 を押す

通話する

1 通話 キャッチ を押す

2 通話したい子機を数字キー 1ア ～ 4タ を押して選ぶ

3 呼び出された側の子機で 通話 キャッチ を押す

4 通話を終えるには、切 を押す

モードを解除する

1 消去 メニュー を押す

2 再生 決定 を押す

✐ 子機を充電器に戻すとトランシーバーモードは解除されます。

ミュートを使う（子機のみ）

外線通話中に、こちら側のマイク音声を相手に聞こえないようにすることができます。

設定する

1 通話中に [消去 メニュー] を押す

▶カンファレンスモード
ミュート
ツウワロクオン

2 [操作ボタン] で「ミュート」を選び、[再生 決定] を押す

解除する

手順１～2 を繰り返します。

✐ 電話を切ると、ミュートは自動的に解除されます。

相手の声の音質を変える（オーディオトーン）（子機のみ）

外線や内線通話中に相手の声の音質を変え、聞きやすくすることができます。

1 通話中に [再生 決定] を押す

2 繰り返し [再生 決定] を押す

押すごとに、「ハイトーン」・「ロートーン」・「ナチュラルトーン」と設定が切り替わります。

ハイトーン	高音が強調されます。
ナチュラルトーン	自然な音質になります。
ロートーン	低音が強調されます。

✐ スピーカーホン使用時はオーディオトーン機能は使えません。

✐ オーディオトーンの設定は、通話が終わったあと次の通話時も継続します。

キャッチホン／プッシュホンサービスを利用する

キャッチホンサービスを利用する

キャッチホンは、外線通話中に他から電話がかかってきた場合、通話中の相手を一時的に保留にして、新しくかかってきた相手と通話することができるサービスです。
キャッチホンのご利用については、最寄りの NTT の支店、または営業所にお申し込みください。

1 **通話中に電話がかかってくると、キャッチホンの信号が入る**

2 **通話（⌀）を押す**

新しくかかってきた相手につながります。

3 **元の相手に戻るときは、もう一度** **（** **）を押す**

お知らせ

- キャッチホンサービスをご利用になるには NTT との契約が必要となります。
- キャッチホンサービスをご利用の場合、（⌀）を押してから新しくかかってきた相手に切り換わるまで、多少時間がかかることがあります。

プッシュホンサービスを利用する

ダイヤル回線をご利用の場合でも、一時的にトーン信号（ピポパ音）に切り替えることで、チケット予約などのプッシュホンサービスをご利用になれます。

✐ プッシュ回線をご利用の場合、切り替える必要はありません。

1 **電話をかける**

2 **（** **）を押す**

以降、キーを押すとトーン信号（ピポパ音）が出せるようになります。

3 **音声案内にしたがって操作を行う**

お知らせ

電話を切ると、元のダイヤル回線の設定に自動的に戻ります。

電話帳に登録する（子機のみ）

よくかける相手を電話帳に登録しておくと、簡単に電話をかけることができます。
電話帳は子機にのみ登録できます。登録できる件数は、着信履歴と合わせて 100 件です。

- 子機を増設している場合（☞77 ページ）、電話帳に登録した内容を別の子機の電話帳に転送（コピー）できます（☞ 52 ページ）。子機 1 台モデルをお買い上げの場合、子機の増設が必要です（☞77 ページ）。
- 電話帳を使ってかけるには、「電話帳でかける」（☞27 ページ）をご覧ください。
- 登録件数が 100 件を超えている場合、着信履歴から電話帳に登録することはできますが、電話帳の新規登録はできません。

電話帳、またはスピードダイヤルを登録する

1 を押す

検索画面が表示されます。

```
デ゛ンワチョウ　　：　50
ケンサク　[ア-ワ/↑/↓]
```

2 消去 メニュー を押す

```
デ゛ンワチョウ　　：　50
▶シンキトウロク
ダ゛イヤル/ヘンコウ
```

3 「シンキトウロク」が選ばれているので、再生 決定 を押す

4 0ワ゛゜～9wラ で名前を入力し（16 文字まで）、再生 決定 を押す

```
トウロク/ヘンコウ：　ナマエ
ヤマダ゛タロウ
　　　　　　　　　[カナ]
```

- 文字入力のしかたは☞ 50 ページをご覧ください。

5 0ワ゛゜～9wラ、＊トーン、#、リダイヤル/ポーズ で電話番号を市外局番から入力し（20 ケタまで）、再生 決定 を押す

```
トウロク/ヘンコウ：　TELNo
1234567890
```

■ 入力をまちがえたとき

消去 メニュー を押す

6 着信鳴り分け（☞ 58 ページ）のための着信音を設定する

```
　　チャクシンナリワケ
▶センタクナシ
パ゜ターン1
```

電話帳に登録する（子機のみ）（つづき）

7 スピードダイヤルに登録する場合

でスピードダイヤル番号（SPD1 ～ SPD0）を選び、再生/決定を押します。

✎ すでに割り当てられた番号を選んで 再生/決定 を押すと、そのまま上書きされます。

スピードダイヤルに登録しない場合（電話帳への登録のみ）

で センタクナシを選び、

を押します。

```
 ｽﾋﾟｰﾄﾞﾀﾞｲﾔﾙ
▶ｾﾝﾀｸﾅｼ
 SPD1:<ﾐﾄｳﾛｸ>
```

■続けて登録するとき

もう一度、手順 1 から操作してください。

8 切 を押す

待受画面に戻ります。

■電話番号にナンバー・ディスプレイサービスの「184」や「186」を入れるとき

手順 5 で「184」または「186」を入力し、リダイヤル/ポーズ を押したあと電話番号を入力します。

（ポーズは「P」と表示されます。）

✎ ポーズを入れないと誤発信することがあります。

リダイヤルから電話帳に登録する

1 リダイヤル/ポーズ を押す

2 で登録する番号を選び、再生/決定 を押す

3 44 ページの手順 4 からの操作をする

電話番号の入力は不要です。

着信履歴から電話帳に登録する

✎ ナンバー・ディスプレイサービスの契約が必要です。（☞ 54 ページ）

1 を押す

2 で登録する番号を選び、再生/決定 を押す

3 44 ページの手順 4 からの操作をする

電話番号の入力は不要です。

お知らせ

誤操作、静電気、電波の干渉の影響、使用中に電源が切れるなどのことにより、登録内容が変化または消失する場合があります。大切な情報は、メモをして保管するようにしてください。

電話帳に登録する（子機のみ）（つづき）

電話帳を検索する

待受中、外線通話中のいずれも検索できます。

1 を押す

---

2 で検索する

または 0ﾜﾞｵ 〜 9ﾜﾗ で名前の頭文字から探すこともできます。

---

3 終わったら…

待受中： を押す

外線通話中： を押す

> **お知らせ**
>
> ● **ディスプレイに表示される順番について**
>
> を押すと次の順で表示されます。
>
> 電話番号（名前を登録していないとき）→アルファベット→数字→記号→カナ
>
> ● **よくかける相手を先に表示させたいとき**
> 名前の前に数字をつけて登録すると、数字の小さい順に表示されます。
> （例：「001 ナカムラ」「002 イイヅカ」…）

電話帳を修正する

1 待受中に、 を押す

---

2 で修正するデータを選び、

再生 決定 を押す

---

3 44 ページの手順 4 からの操作をする

電話帳

電話帳に登録する（子機のみ）（つづき）

電話帳を1件ずつ消去する

1 待受中に、 を押す

2 で消去するデータを選び、

消去 メニュー を押す

3 で「Yes」を選び、

消去 メニュー または 再生 決定 を押す

続けて消去するときは、手順2～3を繰り返します。

4 終わったら、 を押す

電話帳を全件消去する

1 待受中に、 を押す

2 消去 メニュー を押し、 で

「ゼンケンショウキョ」を選び、

再生 決定 を押す

3 で「Yes」を選び、

消去 メニュー または 再生 決定 を押す

4 終わったら、 を押す

お知らせ

電話帳には、あらかじめ時報（117）・天気予報(177)・番号案内(104)が登録されています。（修正や消去もできます。）

▌短縮ダイヤルを登録する（親機のみ）

短縮ダイヤルおよびワンタッチダイヤルを登録する

1 短縮 を押す

短縮ダイヤル画面が表示されます。

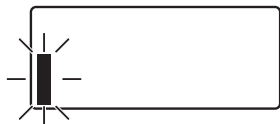
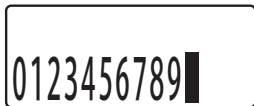
01：〈ミトウロク〉

2 音量 で短縮ダイヤル番号（01 ～ 20）を選び、決定 / 録音 を押す

お知らせ

短縮ダイヤル番号 01 ～ 03 に登録した番号は、自動的にワンタッチダイヤル番号 1 ～ 3 に割り当てられます。

3 0 ～ 9、＊トーン、#、リダイヤル/ポーズ で電話番号を市外局番から入力し（20 ケタまで）、決定 / 録音 を押す

0123456789

■ 入力をまちがえたとき

キャッチ/消去 を押すと 1 文字ずつ消去できます。

■続けて登録するとき

手順 2 から操作してください。

4 メニュー / 戻る カンファレンス を押す

登録を終了し、待受画面に戻ります。

電話帳

短縮ダイヤルを登録する（親機のみ）（つづき）

リダイヤルまたは着信履歴から登録する

✐ 着信履歴から登録する場合は、ナンバー・ディスプレイサービスの契約が必要です。
（☞ 54 ページ）

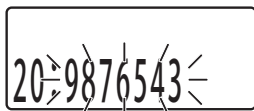
1 リダイヤル/ポーズ または 着信履歴 を押す

発信または着信履歴が表示されます。
（画面はリダイヤルから登録の場合）

履歴　発信
9876543

2 音量 で登録する電話番号を選び、

短縮 を押す

20:9876543

3 音量 で短縮ダイヤル番号（01 ～ 20）を選び、

決定 / 録音 を押す

トウロクシマシタ

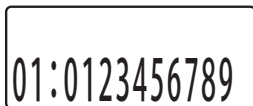
4 メニュー / 戻る カンファレンス を押す

登録を終了し、待受画面に戻ります。

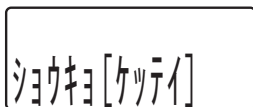
短縮ダイヤルを消去する

1 短縮 を押す

短縮ダイヤル画面が表示されます。

01:0123456789

2 音量 で消去したい短縮ダイヤル番号（01 ～ 20）を選び、

キャッチ/消去 を押す

ショウキョ[ケッテイ]

中止する場合は メニュー / 戻る カンファレンス を押します。

3 決定 / 録音 を押す

ショウキョシマシタ

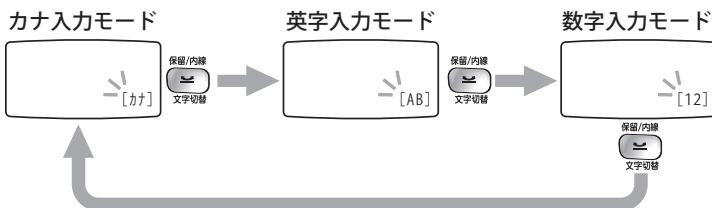
4 メニュー / 戻る カンファレンス を押す

消去を終了し、待受画面に戻ります。

文字入力のしかた（子機のみ）

電話帳に相手の名前を登録するとき（☞44ページ）や、子機の名前を登録するとき（☞76ページ）は、次の手順を参照してください。

1 文字入力画面で 保留/内線 文字切替 を押し、文字の種類（入力モード）を選ぶ

保留/内線 文字切替 を押すごとに入力モードが切り替わります。

2 文字を入力する

各入力モードでの入力例

[カナ] カナ入力モード

（入力例）スズキ

ス… 3 を3回押し、# を押す

ズ… 3 を3回押し、0 を4回押す

キ… 2 を2回押す

[12] 数字入力モード

（入力例）123

1… 1 を1回押す

2… 2 を1回押す

3… 3 を1回押す

[AB] 英字入力モード

（入力例）Phone

P… 7 を1回押す

h… 4 を5回押す

o… 6 を6回押したあと # を押す

n… 6 を5回押す

e… 3 を5回押す

電話帳

文字入力のしかた（子機のみ）（つづき）

■同じキーの文字を続けて入力する

［#］で ▮（カーソル）を右に移動させ、次の文字を入れる

■スペースを入れる

もう一度［#］を押す

■カーソルを移動する

［＊］、［#］を押す

長押しすると連続移動します。

でも移動できます。

■途中で入力をやめる

［切］を押す

挿入する

1 挿入する文字の次に ▮（カーソル）を移動する

2 文字を入力する

修正する

1 修正する文字に ▮ を移動する

2 ［消去］で消し、正しい文字を入れ直す

1 文字ずつ消去する

1 消去する文字に ▮ を移動する

2 ［消去］を押す

全消去する

［消去］を約 2 秒以上押す

電話帳

文字入力のしかた（子機のみ）（つづき）

文字列一覧表（文字リスト）

- 最大入力文字数には、スペースも 1 文字分として含まれます。
- 一覧表の文字とディスプレイに表示される文字の形は、異なることがあります。

キー	入力モード		
	カナ	英字	数字
1ア	ア イ ウ エ オ ァ ィ ゥ ェ ォ	@ . , : / _ - # *	1
2aカ	カ キ ク ケ コ	A B C a b c	2
3dサ	サ シ ス セ ソ	D E F d e f	3
4gタ	タ チ ツ テ ト ッ	G H I g h i	4
5jナ	ナ ニ ヌ ネ ノ	J K L j k l	5
6mハ	ハ ヒ フ ヘ ホ	M N O m n o	6
7pマ	マ ミ ム メ モ	P Q R S p q r s	7
8tヤ	ヤ ユ ヨ ャ ュ ョ	T U V t u v	8
9wラ	ラ リ ル レ ロ	W X Y Z w x y z	9
0ワ゛゜	ワ ヲ ン ゛ ゜ 、 。（空白） ー	! ? & ( ) < > （空白） ’ ”	0

電話帳を別の子機に転送する

子機を 2 台以上お持ちの場合は、電話帳転送機能を使うと、別の子機にデータを簡単にコピーできます。

✐ 転送するときは、子機どうしを近くに持ってきてください。

✐ 子機 1 台モデルをお買い上げの場合、子機の増設が必要です。（☞77 ページ）

電話帳を別の子機に転送する（つづき）

1 待受中に（カーソルキー）を押す

2 消去 メニュー を押す

3 （カーソルキー）で「デンワチョウテンソウ」を選び、再生 決定 を押す

4 （カーソルキー）で転送先を選び、再生 決定 を押す

個別に転送する場合

5 （カーソルキー）で「1 ケン」を選び、

再生 決定 を押す

```
 デ゛ンワチョウテンソウ
▶1ケン
 ゼ゛ンケン          ： 50
```

6 （カーソルキー）で転送するデータを選ぶ

✐ 0ワ～ ～ 9ワラ で名前の頭文字を入力し、（カーソルキー）で選ぶこともできます。

```
ヤマダ゛タロウ
0123456789
♪エリーゼ゛ノタメニ /SPD2
```

7 再生 決定 を押す

続けて転送するときは、
手順 6 ～7 を繰り返します。

8 終わったら 切 を押す

一括して転送する場合

5 （カーソルキー）で「ゼンケン」を選び、

再生 決定 を押す

```
 デ゛ンワチョウテンソウ
 1ケン
▶ゼ゛ンケン          ： 50
```

6 （カーソルキー）で「Yes」を選び、

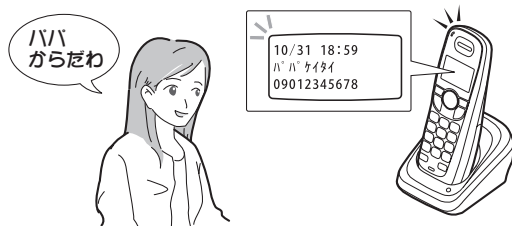
再生 決定 を押す

7 終わったら 切 を押す

お知らせ

- 転送するデータと同じ名前が、転送先にすでに登録されている場合でも、電話番号が異なるときは別のデータとしてコピーされます。
- 「ゼンケン」転送の場合
  - （カーソルキー）を押したときに表示される順番で転送されます。
  - 転送先の電話帳との合計件数が 100 件を超える場合には転送されません。
  - 登録されている件数が多いと、転送に時間がかかることがあります。

ナンバー・ディスプレイサービスを使うには

本機は NTT 東日本、NTT 西日本の「ナンバーディスプレイ」・「キャッチホンディスプレイ」サービス に対応しています。
ナンバー・ディスプレイは、かけてきた相手の電話番号が、電話に出る前にディスプレイに表示されるサービスです。
キャッチホン・ディスプレイは、ナンバー・ディスプレイサービスのオプション機能で、待受中の着信だけでなく、外線通話中に他から電話がかかってきた際、相手の電話番号がディスプレイに表示されるサービスです。新しくかかってきた相手への通話の切り替えが、電話番号を確認してからできます。

1 **NTT と契約する（有料）**

NTT 窓口にお申し込みください。

> **ナンバー・ディスプレイサービス、キャッチホン・ディスプレイサービスに関するお問い合わせ・お申し込み先**
>
> **NTT 窓口 116 番（通話料金無料）**

2 **ナンバー・ディスプレイ、キャッチホン・ディスプレイの設定をする**（☞次ページ）

3 **NTT の工事終了後にサービスが利用できます**

工事日数については NTT 窓口へお問い合わせください。

ご注意！

1 本の電話回線で 2 台以上の電話機を使用すると、ナンバー・ディスプレイが利用できないことがあります。

お知らせ

- NTT の他のサービスと同時にご利用になれない場合があります。詳しくは NTT 窓口へお問い合わせください。
- ISDN 回線に接続する場合は、ターミナルアダプターの設定が必要です。
  詳しくはターミナルアダプターの取扱説明書をお読みください。
- ホームテレホンや構内交換機に接続するときは、ナンバー・ディスプレイ機能は使えません。

ナンバー・ディスプレイサービスを使うには（つづき）

ナンバー・ディスプレイ、キャッチホン・ディスプレイの設定をする

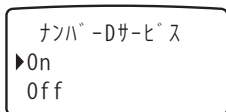
NTTへ契約の申し込みをしてから、
設定を「On」にします。

1 消去/メニュー を押し、 で
「ナンバーディスプレイ」を
選び、 再生/決定 を押す

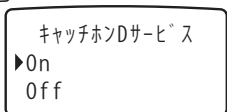
2 で「ナンバー D サービス」
を選び、 再生/決定 を押す

ナンバー・ディスプレイの設定画面になります。

3 で「On」を選び、
再生/決定 を押す

```
 ﾅﾝﾊﾞｰDｻｰﾋﾞｽ
▶On
 Off
```

手順4のキャッチホン・ディスプレイサービスの設定をしないと、ナンバー・ディスプレイサービスの設定がされません。

4 「On」または「Off」を選び、
再生/決定 を押す

```
 ｷｬｯﾁﾎﾝDｻｰﾋﾞｽ
▶On
 Off
```

キャッチホンディスプレイサービスを利用する場合は「On」に設定してください。

5 切 を押す

ナンバー・ディスプレイサービスの利用をやめるとき

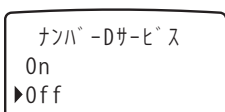
NTTへ解約の連絡をしてから、
設定を「Off」にします。

1 消去/メニュー を押し、 で
「ナンバーディスプレイ」を
選び、 再生/決定 を押す

2 で「ナンバー D サービス」
を選び、 再生/決定 を押す

ナンバー・ディスプレイの設定画面になります。

3 で「Off」を選び、
再生/決定 を押す

```
 ﾅﾝﾊﾞｰDｻｰﾋﾞｽ
 On
▶Off
```

4 切 を押す

お知らせ

- 再度ナンバー・ディスプレイサービスを利用するときは、NTTと再契約したあと手順3で「On」を選んでください。
- キャッチホン・ディスプレイの設定画面は、手順3で「On」を選んだときに表示されます。
- ディスプレイに表示される「D サービス」とはディスプレイサービスの略称です。

電話を受けるとき／かけるとき

ナンバー・ディスプレイサービスを利用して電話を受けるとき

電話がかかってくると、相手の電話番号が表示されます。

✐ ナンバー・ディスプレイサービスの契約が必要です。(☞ 54 ページ)

電話帳に登録した相手の場合

名前も表示されます（子機のみ）。

```
12/31 23:59
ﾔﾏﾀﾞ ﾀﾛｳ
0123456789
```

相手の電話番号を表示できない場合のディスプレイ表示

表示	
12/31 23:59 ﾋﾂｳﾁ	電話番号を通知していないとき
12/31 23:59 ｺｳｼｭｳﾃﾞﾝﾜ	公衆電話のとき
12/31 23:59 ﾋｮｳｼﾞｹﾝｶﾞｲ	海外など電話番号を通知できない電話のとき
12/31 23:59 ｼﾞｭｼﾝｴﾗｰ	回線状態が悪いとき

こんなことができます

機　能	詳　細
着信履歴	かけてきた相手の電話番号を自動記憶 ☞次ページ
指定番号着信拒否	☞ 59 ページ
非通知着信拒否	☞ 61 ページ
公衆電話着信拒否	☞ 62 ページ
表示圏外着信拒否	☞ 63 ページ

電話番号を通知して電話をかける

ご利用の回線が「通常通知（通話ごと非通知）」の契約の場合は、通常のダイヤルで電話番号が通知されます。
NTT に「通常非通知（回線ごと非通知）」を申し込んでいる場合は、次の手順で電話をかけてください。

1 「186」をダイヤルする

2 リダイヤル/ポーズ（リダイヤル/ポーズ）を押したあと、相手先をダイヤルする

電話番号を通知せずに電話をかける

NTT に「通常非通知（回線ごと非通知）」を申し込んでいる場合は、通常のダイヤルでは電話番号は通知されません。
ご利用の回線が「通常通知（通話ごと非通知）」の契約の場合は、次の手順で電話をかけてください。

1 「184」をダイヤルする

2 リダイヤル/ポーズ（リダイヤル/ポーズ）を押したあと、相手先をダイヤルする

✐「通常通知」、「通常非通知」については NTT 窓口（☞ 54 ページ）へご相談ください。

かかってきた電話の番号を見る／使う（着信履歴）

かかってきた相手の電話番号・日付・着信回数が記憶され、あとで確認したり、電話をかけ直したりすることができます。登録できる件数は親機が 20 件、子機は電話帳（☞ 44 ページ）と合わせて 100 件です。

- ナンバー・ディスプレイサービスの契約が必要です（☞ 54 ページ）。
- 登録可能な最大件数が登録されている場合、新しい着信があると、着信履歴は古いデータから順に書き換えられます。
- 着信履歴は子機ごとに記憶されます。子機の電源が切れていたり通信圏外の場合、その子機には着信履歴が残りません。

確認する

待受中、外線通話中のいずれも確認できます。

1 （着信履歴）を押す

子機ディスプレイ

親機ディスプレイ

2 （音量）を押す

押すごとに新しいデータから順に表示されます。

（音量）で前に戻ります。

子機ディスプレイ

親機ディスプレイ

[#]を押すと、着信日時や着信回数を見ることができます

※ 子機の場合は [0] ～ [9] で名前の頭文字から探すこともできます。

- はじめて見るデータの場合、着信日時右横に着信回数が表示されます。2 回目以降の確認時からは表示されません。

3 ダイヤルするには

待受中：（発信）を押す

外線通話中：再生 決定（決定／録音）を押す

終わるには

待受中：切（再生/停止/取消）を押す

外線通話中：（再生/停止/取消）を押す

電話帳に登録する

1 待受中、手順 2 で相手を選び、再生 決定（短縮）を押す

2 44 ページの手順 4 からの操作で登録する

ナンバー・ディスプレイ

かかってきた電話の番号を見る／使う（着信履歴）（つづき）

選んだ相手だけを消す

1 （）を押し、

 （）で相手を選び、

 （）を押す

2 子機の場合： で「Yes」を選び 再生 決定 を押す

親機の場合： 決定/録音 を押す

着信メモリーをすべて消す

1 （）を押し、

 （）を押す

2 子機の場合： で「Yes」を選び 再生 決定 を押す

親機の場合： 決定/録音 を押す

お知らせ

- 着信した日付・時刻は、本機に設定されている時刻によって記憶されます。
- 「シテイバンゴウキョヒ」「ヒツウチキョヒ」「コウシュウデンワキョヒ」「ヒョウジケンガイキョヒ」の場合も着信履歴に残ります。「ガイセンチャクシン」の場合は着信履歴に残りません。

相手によって着信音を変える（着信鳴り分け）（子機のみ）

相手ごとに異なる着信音をあらかじめ電話帳に登録しておくと、電話がかかってきたときに登録した着信音で子機が鳴ります。ディスプレイを見なくても、かけてきた相手を知ることができます。（☞ 44 ページ）

✐ ナンバー・ディスプレイサービスの契約が必要です。（☞ 54 ページ）

お知らせ

- キャッチホン・ディスプレイでは、通話中にかかってきた電話番号を表示しますが、着信鳴り分けははたらきません。
- 着信音の種類は☞22 ページをご覧ください。
- 着信鳴り分けの着信音を登録していない相手から電話がかかってきたときは、通常の設定（☞22 ページ）の着信音で子機が鳴ります。

特定の電話を受けないようにする（指定番号着信拒否）

特定の電話番号を登録することで、いやな相手からの電話を受けないようにできます。

✐ ナンバー・ディスプレイサービスの契約が必要です。（☞ 54 ページ）

✐ 最大 5 件まで登録できます。

電話帳から登録する

1 （ナビボタン）を押す

2 消去/メニュー を押す

3 （ナビボタン）で「シテイバンゴウキョヒ」を選び、再生/決定 を押す

4 （ナビボタン）で登録する電話番号を選び、再生/決定 を押す

5 （ナビボタン）で未登録の番号（1 ～ 5）を選び、再生/決定 を押す

6 登録する電話番号が表示されるので、再生/決定 を押す

7 切 を押す

電話番号を直接入力して登録する

1 消去/メニュー を押し、（ナビボタン）で「ナンバーディスプレイ」を選び、再生/決定 を押す

2 （ナビボタン）で「シテイバンゴウキョヒ」を選び、再生/決定 を押す

3 （ナビボタン）で未登録の番号（1 ～ 5）を選び、再生/決定 を押す

```
 ｼﾃｲﾊﾞﾝｺﾞｳｷｮﾋ
 1:0123456789
▶2: ＜ﾐﾄｳﾛｸ＞
```

4 相手の電話番号を市外局番から入力し（15 ケタまで）、再生/決定 を押す

（次ページに続く）

特定の電話を受けないようにする（指定番号着信拒否）（つづき）

■ まちがえたとき

消去
メニュー を押す

■ 続けて登録するとき

手順 2 ～ 4 を繰り返す

5 切 を押す

■修正・追加するには

手順 3 で ▲▼ を押し、修正する番号や未登録の番号を選ぶ

着信拒否した相手がかけてきたとき

着信音は鳴りません。
相手に次のメッセージを 1 回流したあと電話が切れます。

「申し訳ありませんが、こちらの都合により、電話をおつなぎすることができません」

指定番号着信拒否を解除する

手順 3 で 再生/決定 を押して相手の番号を表示させ、消去/メニュー を約 2 秒以上押して番号をすべて消したあと 再生/決定 を押します。
1 件ずつ解除してください。

お知らせ

- 指定した番号の相手がかけてくると、相手にメッセージを流しているときに子機のディスプレイに「シテイバンゴウキョヒ」と表示されます。
- 指定番号着信拒否を設定した場合でも、着信履歴に記憶されます。
- キャッチホン・ディスプレイでは、通話中にかかってきた電話番号を表示しますが 着信拒否ははたらきません。
- 指定番号着信拒否、非通知着信拒否、公衆電話着信拒否、表示圏外着信拒否がどれか 1 つ以上有効なとき、待受中のディスプレイの右下に「キョヒ」と表示されます。（親機の場合は拒否アイコンとともに拒否設定の種類が表示されます。）

10/25 12:34
コキ #1
キョヒ

非通知の電話を受けないようにする（非通知着信拒否）

設定により、相手が非通知でかけてきた電話を受けないようにできます。
（かけてきた相手には通話料金がかかります。）

✐ ナンバー・ディスプレイサービスの契約が必要です。（☞ 54 ページ）

設定する

1
消去 メニュー を押し、 で
「ナンバーディスプレイ」を選び、
再生 決定 を押す

2 で「ヒツウチキョヒ」を選び、
再生 決定 を押す

```
<ﾅﾝﾊﾞｰﾃﾞｨｽﾌﾟﾚｲ>
ｼﾃｲﾊﾞﾝｺﾞｳｷｮﾋ
▶ﾋﾂｳﾁｷｮﾋ
```

3
で「On」を選び、
再生 決定 を押す

4
切 を押す

相手が非通知でかけてきたとき

着信音は鳴りません。
相手に次のメッセージを 1 回流したあと
電話が切れます。

「おそれ入りますが、電話番号の前に「186」をつけてダイヤルするなど、電話番号を通知しておかけ直しください。」

解除する

設定を解除するには、「設定する」の
手順 3 で「Off」を選びます。

お知らせ

- 相手が非通知でかけてくると、相手にメッセージを流しているときに子機のディスプレイに「ヒツウチキョヒ」と表示されます。
- 非通知着信拒否を設定した場合でも、着信履歴に記憶されます。
- キャッチホン・ディスプレイでは、通話中にかかってくると「ヒツウチキョヒ」と表示しますが、着信拒否ははたらきません。
- 指定番号着信拒否、非通知着信拒否、公衆電話着信拒否、表示圏外着信拒否がどれか 1 つ以上有効なとき、待受中のディスプレイの右下に「キョヒ」（親機の場合は「拒否」）と表示されます。

公衆電話を受けないようにする（公衆電話着信拒否）

設定により、相手が公衆電話でかけてきた電話を受けないようにできます。
（かけてきた相手には通話料金がかかります）

✐ ナンバー・ディスプレイサービスの契約が必要です。（☞ 54 ページ）

設定する

1 消去 メニュー を押し、 で「ナンバーディスプレイ」を選び、再生 決定 を押す

2 で「コウシュウデンワキョヒ」を選び、再生 決定 を押す

3 で「On」を選び、再生 決定 を押す

4 切 を押す

相手が公衆電話でかけてきたとき

着信音は鳴りません。
相手に次のメッセージを１回流したあと電話が切れます。

「申し訳ありませんが、こちらの都合により、電話をおつなぎすることができません。」

解除する

設定を解除するには、「設定する」の手順３で「Off」を選びます。

お知らせ

- 相手が公衆電話でかけてくると、相手にメッセージを流しているときに子機のディスプレイに「コウシュウデンワキョヒ」と表示されます。
- 公衆電話着信拒否を設定した場合でも、着信履歴に記憶されます。
- キャッチホン・ディスプレイでは、通話中にかかってくると「コウシュウデンワキョヒ」と表示しますが、着信拒否ははたらきません。
- 指定番号着信拒否、非通知着信拒否、公衆電話着信拒否、表示圏外着信拒否がどれか１つ以上有効なとき、待受中のディスプレイの右下に「キョヒ」（親機の場合は「拒否」）と表示されます。

表示圏外の電話を受けないようにする（表示圏外着信拒否）

設定により、相手が表示圏外（海外など番号を通知できない電話）からかけてきた電話を受けないようにできます。（かけてきた相手には通話料金がかかります。）

ナンバー・ディスプレイサービスの契約が必要です。（☞ 54 ページ）

設定する

1 消去/メニュー を押し、 で「ナンバーディスプレイ」を選び、再生/決定 を押す

2 で「ヒョウジケンガイキョヒ」を選び、再生/決定 を押す

3 で「On」を選び、再生/決定 を押す

4 切 を押す

相手が表示圏外からかけてきたとき

着信音は鳴りません。
相手に次のメッセージを 1 回流したあと電話が切れます。

「申し訳ありませんが、こちらの都合により、電話をおつなぎすることができません。」

解除する

設定を解除するには、「設定する」の手順 3 で「Off」を選びます。

お知らせ

- 相手が表示圏外からかけてくると、相手にメッセージを流しているときに子機のディスプレイに「ヒョウジケンガイキョヒ」と表示されます。
- 表示圏外を着信拒否に設定した場合でも、着信履歴に記憶されます。
- キャッチホン・ディスプレイでは、通話中にかかってくると「ヒョウジケンガイキョヒ」と表示しますが、着信拒否ははたらきません。
- 指定番号着信拒否、非通知着信拒否、公衆電話着信拒否、表示圏外着信拒否がどれか 1 つ以上有効なとき、待受中のディスプレイの右下に「キョヒ」（親機の場合は「拒否」）と表示されます。

留守番電話をセットする

お出かけ前に次の操作で留守番電話をセットしておくと、相手の用件を自動的に録音できます。

✐ あなたの声で録音した自作応答メッセージを使うこともできます。（☞ 67 ページ）
✐ 再生時に、録音した日付・時刻を聞くには、事前に日付・時刻の設定（☞ 20 ページ）が必要です。

親機で留守番電話をセットする

お出かけ前に、留守 を押してランプを点灯させる

応答メッセージが流れ、留守番電話がセットされます。

■応答メッセージを止める

再生/停止/取消 を押す

✐ 留守番電話をセットしても、録音されている用件は消えません。

■留守番電話機能を解除する

もう一度、留守 を押す

用件録音時間と件数について

- 1 件当たりの録音可能時間は 1 分／4 分／応答専用（0 分）の中から選べます。

✐ お買い上げ時は「1 分」に設定されています。（☞ 72 ページ「用件録音時間を変える」）

- 合計約 16 分、件数では最大 59 件まで録音できます。
録音に無音状態が含まれると、録音できる時間は長くなります。
- 録音メモリーがいっぱいになると、親機ディスプレイ部に 用件一杯 と表示され、応答メッセージは応答専用の固定応答メッセージに切り替わります。（☞ 72 ページ）
- 無音状態が続いたときや、声が小さいときは、用件を録音できない場合があります。

子機で留守番電話をセットする

1 消去 メニュー を押し、 で「ルス セッテイ」を選び、再生 決定 を押す

2 でもう一度「ルス セッテイ」を選ぶ

3 で「On」を選び、再生 決定 を押す

留守番電話がセットされます。

■留守番電話機能を解除する

手順 3 で「Off」を選ぶ。

■留守電応答着信音の回数を変える

✐ 71 ページ「留守電応答着信音の回数を設定する」

■留守番電話の応答中に電話に出る

通話 キャッチ を押す

用件録音は中止されますが、それまでの録音が 1 件分として残ります。

用件を聞く（親機での操作）

新規の用件がある場合には、親機の 留守 と子機の着信ランプが点滅します。
親機ディスプレイ部の 用件 アイコンが点滅します。

再生を開始する

を押す

留守番電話機能が解除され、新しく録音された件数がアナウンスされたあと、用件・日付・時刻が続けてスピーカーから再生されます。

操作一覧

再生中の用件の先頭に戻る	1 を1回押す
前の用件に戻る	1 を2回押す 前の用件の先頭から再生されます。 さらに 1 を押すたびに、その前の用件に移ります。 （例：2つ前→2回）
次の用件に進む	3 を1回押す 次の用件の先頭から再生されます。 さらに 3 を押すたびに、その次の用件に移ります。 （例：2つ先→2回）
再生を停止する	再生/停止/取消 を押す
再生中の用件を消す （1件ずつ消去）	キャッチ/消去 を押す

スピーカー音量の調整

スピーカー音量は10段階に調整できます。

親機で用件を再生中に 音量 を押します。

∧（音量）：押すごとに音が大きくなる

∨（音量）：押すごとに音が小さくなる

■すべての用件をもう一度再生する、または留守番電話機能を解除せずに再生するには

待受中に 再生/停止/取消 を押す

■すべての用件を消去するには

新規の用件をすべて再生したあと、

待受中に キャッチ/消去 を2秒以上押し続ける

「消去しました」とアナウンスされます。新規の用件が残っている場合、「用件を再生してください」とアナウンスされ、用件は削除されません。

用件を聞く（子機での操作）

録音メッセージは子機でも聞くことができます。

再生を開始する

1 再生 決定 を押す

```
コキリモートチュウ
[0-8]ヲ オシテクダ゛サイ
```

「コキリモート」状態になり、現在の日付・時刻・再生される用件件数、およびキー操作の音声ガイドがスピーカーから再生されます。

2 続いて、用件が録音されている場合は再生がはじまる

新規用件がある場合：新規用件のみ、古い順に再生されます。

新規用件がない場合：再生済みの用件が、古い順に再生されます。

✐ スピーカー を押すたびに、音声がスピーカーから、受話口からと交互に切り替わります。

3 再生が終わると、「コキリモート」状態に戻る

もう一度再生するには、 を押します。

✐ 子機を充電器に戻すと「コキリモート」を中止して待受状態になります。

✐「コキリモート」状態で 30 秒何も操作をしないと、子機は自動的に待受状態に戻ります。

4 終わったら、 を押す

■再生中に音の大きさを変えるには

 を押す

操作一覧

再生中の用件の先頭に戻る	1ア を 1 回押す
前の用件に戻る	1ア を 2 回押す 前の用件の先頭から再生されます。 さらに 1ア を押すたびに、その前の用件に移ります。 (例：2 つ前→2 回)
次の用件に進む	3dサ を 1 回押す 次の用件の先頭から再生されます。 さらに 3dサ を押すたびに、その次の用件に移ります。
再生を中止する	5jナ を押す
再生を開始する	2aカ を押す
再生中の用件を消す（1 件ずつ消去）	4gタ を押す

お知らせ

「コキリモート」状態で、0ワ を押すと、音声ガイドが再生されます。

自作応答メッセージを使う

あなたの声で録音したオリジナルの応答メッセージを流すこともできます。

✐ 親機・子機いずれからでも操作できます。（子機での操作のしかた ☞次ページ）

応答メッセージを録音する

1 メニュー/戻る カンファレンス を押し、音量 で「ルス セッテイ」を選び、決定/録音 を押す

2 音量 で「オウトウ ロクオン」を選び、決定/録音 を押す

▲▼オウトウロクオン

3 受話器を持ち、決定/録音 を押す

ロクオン［ケッテイ］

メッセージが流れます。発信音の後に応答メッセージを録音できます（30 秒以内）。

例：「ただいま外出しております。
　　メッセージをお願いします。」

4 録音が終わったら、再生/停止/取消 を押す

録音されたメッセージが親機のスピーカーから1回再生され、自動的に録音したメッセージに切り替わります。

5 終わったら、再生/停止/取消 を押す

■自作応答メッセージを変更する

再度手順 1 ～ 5 で録音するとメッセージが上書きされます。

固定応答メッセージに切り替える

1 メニュー/戻る カンファレンス を押し、音量 で「ルス セッテイ」を選び、決定/録音 を押す

2 音量 で「オウトウキリカエ」を選び、決定/録音 を押す

現在設定されている応答メッセージがスピーカーから再生されます。

3 決定/録音 を押す

固定応答メッセージに切り替わります。

✐ 決定/録音 を押すたびに、固定応答メッセージ、録音したメッセージと交互に切り替わります。

4 終わったら、再生/停止/取消 を押す

固定応答メッセージについて

こんなとき	内　容
通常	「ただいま留守にしております。発信音のあとにお話しください。」
応答専用にしているとき	「ただいま留守にしております。またお電話ください。」

お知らせ

あなたの声で応答メッセージを録音した場合でも、用件録音ができない次のような場合には、応答専用のときの固定応答メッセージに切り替わります。

- 録音メモリーがいっぱいのとき
- 用件が 59 件録音されているとき

自作応答メッセージを使う（つづき）

自作応答メッセージを消去する

※ 自作応答メッセージが設定されている状態で操作してください。
自作応答メッセージがない、もしくは選択されていない場合は消去できません。

1 メニュー/戻る カンファレンス を押し、音量 で「ルス セッテイ」を選び、決定/録音 を押す

2 音量 で「オウトウショウキョ」を選び、決定/録音 を押す

▲▼オウトウショウキョ

3 キャッチ/消去 または 決定/録音 を押す

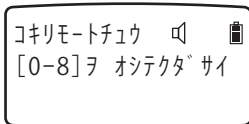
自作応答メッセージが消去され、固定応答メッセージに自動的に切り替わります。

4 終わったら、再生/停止/取消 を押す

子機で操作するには

自作応答メッセージの録音・再生・消去、および応答メッセージの切り替えは子機からでも行えます。

1 再生 決定 を押す

コキリモートチュウ
[0-8]ヲ オシテクダサイ

「コキリモート」状態になり、現在の日付・時刻・再生される用件件数、およびキー操作の音声ガイドが再生されます。

用件がある場合は引き続き用件が再生されます。5 を押すと用件再生を停止します。

2 （用件を再生していない状態で）下記の任意のキーを押して操作する

操作一覧

応答メッセージを録音する	録音開始：8 を押す 録音停止：8 を押す
応答メッセージを再生する	6 を押す
応答メッセージを消去する	応答メッセージ再生中に 4 を押す （消去後は自動的に固定応答メッセージに切り替わります）
応答メッセージを切り替える	応答メッセージ再生中に 6 を押す

「コキリモート」状態で 30 秒何も操作をしないと、子機は自動的に待受状態に戻ります。

3 終わったら、 を押す

留守番電話

お出かけ前に／暗証番号を登録する

外出前にあらかじめ暗証番号を登録しておくと、外出先から留守番電話の用件を聞くことができます。

1 留守番電話の暗証番号を登録する

2 お出かけ前に、留守番電話をセットする（☞ 64 ページ）

3 外出先から操作する（☞次ページ）

> **お知らせ**
> 外出前に、留守電応答着信音の回数を「トールセーバー」に設定しておくと(☞ 71 ページ)、新しい用件の有無を確認するのに便利です。

留守番電話の暗証番号を登録する

暗証番号は数字 2 桁です。

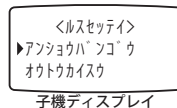
✐ お買い上げ時は「80」に設定されています。

1 （）を押し、

（）で「ルス セッテイ」を選び、（）を押す

2 （）で「アンショウバンゴウ」を選び、

（）を押す

子機ディスプレイ	親機ディスプレイ
<ルスセッテイ> ▶アンショウバンゴウ オウトウカイスウ	▲▼アンショウバンゴウ

3 数字キーで 2 桁の番号（01 ～ 99）を入力する

✐ や は使えません。

■まちがえたとき

もう一度入力すると上書きされます。

4 （決定 / 録音）を押す

✐ 暗証番号はお忘れにならないようご注意ください。

5 切（）を押す

外出先から留守番電話を操作する

トーン信号（ピポパ音）が出せる電話機を使って、外出先から留守番電話を操作できます。

✎ あらかじめ暗証番号の登録が必要です。（☞前ページ）

1 外から電話をかける

2 応答メッセージが聞こえている間に［0］＋暗証番号（2 桁）を押す

用件があるとき

「用件が○件あります」

用件がないとき

「用件はありません」

とアナウンスされます。

終わるには、電話を切ります。

3 用件を聞くには［0］＋［2］を押す

新しい用件をすべて再生するまで、古い用件は再生されません。用件を聞きなおすには、一度、新しい用件をすべて再生してください。

再生中にできること	操作するキー
再生中の用件の先頭に戻る	［0］+［1］*
次の用件に進む	［0］+［3］**
再生を停止する	［0］+［5］
再生中の用件を消す	［0］+［4］

* ［0］+［1］を繰り返すと、その前の用件に戻ります。

** ［0］+［3］を繰り返すと、その次の用件に進みます。

再生されていないときにできること	操作するキー
留守番電話を解除する	［0］+［9］
留守番電話をセットする	［0］+［6］
再生を開始する	［0］+［2］
音声ガイドを聞く	［1］+［0］

✎ 用件が再生されていないときに 15 秒何も操作をしないと、電話が自動的に切れます。

■押しまちがえたとき

正しい番号を押し直してください。

4 電話を切る

お知らせ

留守番電話がセットされていなくても、電話をかけて、20 回着信音のあとに、手順 2 の操作で留守番電話に接続できます。

外出先から留守番電話を操作する（つづき）

外出先からの電話代節約のために（トールセーバー）

外から電話して、新しい用件の有無を確かめることができる機能です。
「留守電応答着信音の回数」の設定（次項参照）を「トールセーバー」にしてください。

新しい用件がない場合、留守応答着信音の回数が多くなるので、留守番電話が応答する前に、新しい用件がないことがわかります。

■外から電話をかけると

新しい用件がある場合は着信音4回以内で留守番電話が応答します。引き続き、70ページの操作にしたがって新しい用件を聞くことができます。

新しい用件がない場合は着信音6回で留守番電話が応答します。
（5回目の着信音が終わったところで電話を切ると通話料金はかかりません。）

留守電応答着信音の回数を設定する

外から電話があったとき、留守番電話の応答に切り替わるまでの着信音回数を設定できます。

1 （）を押し、

 （）で

「ルス セッテイ」を選び、

 （）を押す

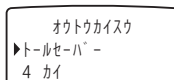
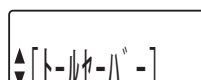
2 （）で

「オウトウカイスウ」を選び、

 （）を押す

3 （）で選びたい項目

に合わせ、 （ ）を押す

オウトウカイスウ
▶トールセーバ゛ー
4 カイ

子機ディスプレイ

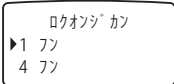
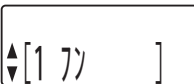
◆[トールセーバ゛ー]

親機ディスプレイ

「トールセーバー」/「4カイ」/「6カイ」/「8カイ」に設定できます。

「トールセーバー」	左記参照
「4カイ」 「6カイ」 「8カイ」	設定した着信音の回数で留守番電話が応答します。

4 （）を押す

用件録音時間を変える

留守番電話の相手メッセージ１件あたりの録音時間を選べます。

✐ お買い上げ時は「1 分」に設定されています。

1 （）を押し、

（）で「ルス セッテイ」

を選び、（ ）を押す

2 （）で「ロクオンジカン」

を選び、（ ）を押す

3 （ ）で選びたい項目

に合わせ、（ ）を押す

子機ディスプレイ　　親機ディスプレイ

「1 フン」	最大約 1 分まで
「4 フン」	最大約 4 分まで
「オウトウセンヨウ」	右記「応答専用」についてを参照

4 （ ）を押す

「応答専用」について

電話に出られないことだけを相手に知らせて、用件を録音したくないときに選びます。

自作応答メッセージが録音されていないとき

次の固定応答メッセージが流れます。

「ただいま留守にしております。またお電話ください。」

自作応答メッセージが録音されているとき

次のようなオリジナル応答メッセージを前もって録音しておくと、録音したメッセージが流れます。（☞ 67 ページ）

例「ただいま外出しております。おそれ入りますが再度おかけ直しください。」

✐ 固定応答メッセージに切り換えることもできます。（☞ 67 ページ）

新規用件通知音の設定

新たにメッセージが録音された場合に通知音でお知らせする機能です。
設定を「On」にすると、新しい用件があるときに、親機から15秒おきに「ピッ」という音が聞こえます。

1 （）を押し、

 （）で「ルス セッテイ」

を選び、 （）を押す

2   で
「シンキヨウケンツウチオン」を選び、再生 決定 （決定/録音）を押す

3   で「On」または「Off」を選び、 （）を押す

4   （）を押す

お知らせ
通知音が聞こえているとき、またはその間に親機のいずれかのキーを押すと、通知音を消すことができます。この場合、再度新しい用件が録音されると、通知音は再び聞こえるようになります。

留守モニター

親機では、設定をあらかじめ「On」にしておくと、留守番電話応答中に相手の用件を聞くことができます。

親機（スピーカー）で聞く

1 （）を押し、 （）で

「ルス セッテイ」を選び、

 （）を押す

2 で「ルスモニター」を選び、再生 決定 （決定/録音）を押す

3 で「On」または「Off」を選び、再生 決定 （決定/録音）を押す

4 （）を押す

子機で聞く

次の操作で、留守番電話応答中の相手の用件を、子機から聞くこともできます。

1 留守応答中に子機の を押す

- 子機のスピーカーから聞こえます。
- 親機の設定が「Off」のときも、操作をすることで子機から聞くことができます。

2 聞くのをやめるには、 を押す

クイック通話の設定（子機のみ）

充電器から子機を取り上げるだけで、
[通話/キャッチ] を押さなくても通話できます。

お買い上げ時は「On」に設定されています。

1 [メニュー/消去] を押し、[ナビキー] で「コキ セッテイ」を選び、[決定/再生] を押す

2 [ナビキー] で「クイックツウワ」を選び、[決定/再生] を押す

3 [ナビキー] で「On」または「Off」を選び、[決定/再生] を押す

4 [切] を押す

ご注意！

ナンバーデイスプレイサービスを契約されている場合、本機の「ナンバー D サービス」をON と設定してください。OFF を設定されていると電話のベルが鳴って 6 秒以内に子機を取り上げても繋がらない場合があります。

エニーキー応答の設定（子機のみ）

[0] ～ [9]、[*]、[#] のどのキーを押しても電話が受けられるようにする機能です。

1 [メニュー/消去] を押し、[ナビキー] で「コキ セッテイ」を選び、[決定/再生] を押す

2 [ナビキー] で「エニーキーオウトウ」を選び、[決定/再生] を押す

3 [ナビキー] で「On」または「Off」を選び、[決定/再生] を押す

4 [切] を押す

キータッチ音の設定

キー操作音のあり／なしを設定できます。

子機

1 消去 メニュー を押し、 で
「コキ セッテイ」を選び、
再生 決定 を押す

2 で「キータッチオン」を
選び、 再生 決定 を押す

3 で「On」または「Off」
を選び、 再生 決定 を押す

4 切 を押す

親機

1 メニュー／戻る カンファレンス を押し、 音量 で
「オヤキ セッテイ」を選び、
決定／録音 を押す

2 音量 で「キータッチオン」を
選び、 決定／録音 を押す

3 音量 で「On」または「Off」
を選び、 決定／録音 を押す

4 再生/停止/取消 ►/■ を押す

子機に名前を付ける

子機を 2 台以上お持ちの場合は、それぞれの子機に名前を登録しておくと便利です。

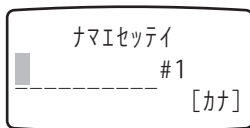
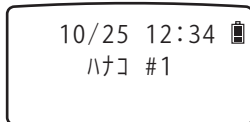
1 (消去/メニュー) を押し、(上下ボタン) で「コキ セッテイ」を選び、(再生/決定) を押す

2 (上下ボタン) で「ナマエセッテイ」を選び、(再生/決定) を押す

3 名前を入力する（10 文字まで）

文字入力のしかた（☞ 50 ページ）

■まちがえたとき

消去 メニュー を押す

4 (再生/決定) を押し、(切) を押す

子機を増やす（増設）

別売の子機をお買い上げいただくと、子機を増やすことができます。
ご注文は、< ユニデンダイレクト > お客様センターまでお申しつけください。
（☞ 裏表紙をご覧ください。）

- 親機には最大 4 台の子機が登録できます。
- 増やせる子機の機種は追加になることがあります。
- 子機を増やすには、お使いの親機への登録（増設）が必要です。増設子機の取扱説明書も、あわせてよくお読みください。
- 登録した子機の使用をやめるときは、次ページの「登録を解除する（減設）」を行ってください。
- 子機の増設・減設をするときは、子機を親機の近くに持ってきてください。

ご注意！

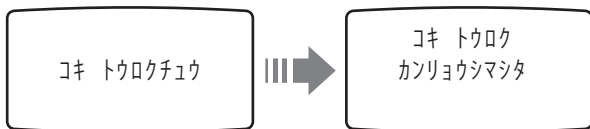
登録をする前に、必ず子機を十分に充電してください。（満充電のめやす：15 ～ 20 時間）

1 親機から電話機コードをはずす

2 親機の メニュー／戻る カンファレンス を押し、 音量 で「コキトウロク」を選び、 決定／録音 を押す

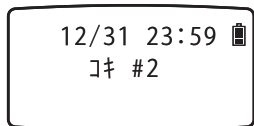
3 子機の #⌃ を 2 秒以上押し続ける

4 登録が完了するとメッセージが表示される

コキ　トウロクチュウ

コキ　トウロク
カンリョウシマシタ

5 約 2 秒後に子機は待機状態になり、子機（登録）番号が表示される

12/31　23:59
コキ　#2

✐「コキトウロクシッパイシマシタ」と表示される場合は、再度手順 2 からやり直してください。

6 新しく登録した子機の設定をする

「日付・時刻の設定」の項などを参照して、種々の設定を行ってください。

お知らせ

子機の番号は自動的に順番登録（#1 ～ #4）されます。

7 はずした親機の電話機コードを元に戻す

子機の登録を解除する（減設）

1 はじめに減設する子機の番号と名前（☞76 ページ）を確認する

2 切 を押しながら #‾ を押し続け、5 秒以上待つ

<セッテイショウキョ>
▶コキトウロクノ　ショウキョ
オヤキヘンコウ

3 で「コキトウロクノ ショウキョ」を選び、再生/決定 を押す

減設可能な子機番号が表示されます。

4 で、手順 1 で確認した子機番号を選び、再生/決定 を押す

5 で「Yes」を選び、再生/決定 を押す

コキトウロクノ　ショウキョ
▶Yes
No

親機がないとき

破損、または譲渡などで子機のみのときは、次の操作を行ってから、子機を新しい親機へ登録してください。

1 切 を押しながら #‾ を押し続け、5 秒以上待つ

<セッテイショウキョ>
▶コキトウロクノ　ショウキョ
オヤキヘンコウ

2 で「オヤキヘンコウ」を選び、再生/決定 を押す

3 で「Yes」を選び、

再生/決定 を押す

確認音が鳴り、再登録が可能になります。

お願い

登録を解除（減設）した子機は、バッテリーをはずしてください。

便利な機能の設定

いろいろな接続

1回線に2台以上の電話や FAX を接続するとき

※ 本機のナンバー・ディスプレイ機能を使用するときは、ナンバー・ディスプレイ機能が有効な別の電話機を並列に接続しないでください（誤動作の原因になります）。

※「併設電話検出」設定を「On」にすると、本機で留守番電話応答中にほかの電話で出るときに、留守番電話応答が自動で切れます。（「キホンセッテイ」メニュー☞ 83 ページ参照）

ADSL 回線に接続するとき

※ 種類によってはスプリッタ（市販品）などが必要です。詳しくはご契約の ADSL 事業者にお問い合わせください。

ISDN 回線に接続するとき

※ ターミナルアダプターによっては円滑に通信できないものがあります。詳しくはターミナルアダプターの説明書を参照するか、またはメーカーにお問い合わせください。

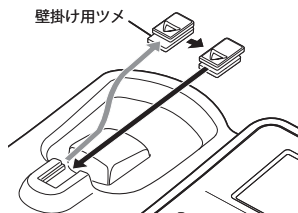
お知らせ

ADSL や ISDN 回線に接続し、相手の声が聞きづらい場合は「TA/ スプリッタ」設定を「On」にしてください。音質が改善される場合があります。（「キホンセッテイ」メニュー☞ 83 ページ参照）

親機を壁に掛けて使う

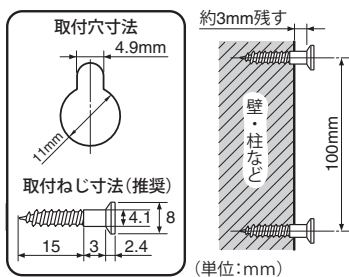
親機は壁に掛けてお使いいただくこともできます。

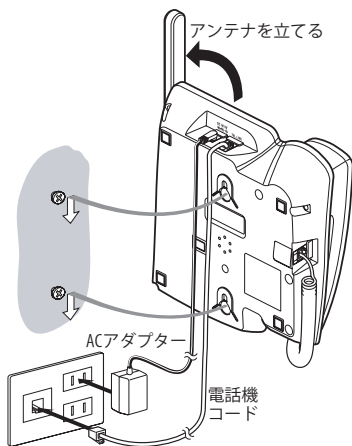
1 親機の壁掛け用ツメを取り付け直す

壁掛け用ツメをスライドさせてはずし、
逆にして差し込みなおします。

2 ネジ（市販品）2 本を柱や壁などに取り付ける

図のように取付面から 3mm 程度の隙間を空けてください。

- 取付用ネジは付属しておりません。
  右記寸法に合ったネジをお買い求めください。
- ページ下部がテンプレートになっています。
  ネジ穴の位置出しにお使いください。

取付場所の選定にあたっては下記「ご注意」をよくお読みください。

3 AC アダプター、電話機コードを接続する（16 ページ参照）

4 親機背面にある2ヶ所の壁掛け穴をネジに引っ掛け、親機がきっちりと固定されるまで下に引く

ご注意！

- ベニヤ板など薄い板壁やボード板（石膏ボード）、また振動の多いところには取り付けないでください。落下するおそれがあり危険です。
- 柱や壁の中にケーブルやパイプが通っているところにネジを取り付けないでください。ケーブルやパイプを破損したり、感電したりするおそれがあり危険です。

壁掛けネジ穴位置　　壁掛けネジ穴位置

100mm

おもな仕様

親　機		
電　　　　源	AC アダプター (品番：AD-828) AC 100 V 50 Hz/60 Hz、DC 9 V 350 mA	
消　費　電　力	待　機　時	約 1.8 W
	最　大　時	約 3.3 W
外　形　寸　法 （高さ×幅×奥行）	約 177 × 180 × 79 mm	
質　　　　量	約 620 g	
使　用　環　境	温　　　度	5℃～ 35℃
	湿　　　度	45%～ 85%
ダイヤル方式	ダイヤル回線	DP 信号（10PPS/20PPS）
	プッシュ回線	PB 信号
直流抵抗値	285 Ω	
録　音　時　間	応答メッセージ・用件などを含め、合計約 16 分以内	

子　機		
電　　　　源	専用ニッケル水素電池（品番：BT-739） DC 3.6 V、700 mAh	
外　形　寸　法 （高さ×幅×奥行）	約 160 × 50 × 35 mm	
質　　　　量	約 140 g（電池パック含む）	
使　用　環　境	温　　　度	5℃～ 35℃
	湿　　　度	45%～ 85%
無線通信方式	2.4 GHz 周波数ホッピング方式	
充　電　時　間	約 15 ～20 時間	
使　用　時　間	連続通話時間	約 5 時間
	待　受　時　間	約 168 時間

充電器		
電　　　　源	AC アダプター（品番：AD-826） AC 100V 50 Hz/60 Hz、DC 9 V 210 mA	
消　費　電　力	待　機　時	約 1.1 W
	最　大　時	約 1.7 W
外　形　寸　法 （高さ×幅×奥行）	約 42 × 68 × 87 mm	
質　　　　量	約 44 g	

● 仕様・外観などは、改良のため予告なく変更することがあります。

機能一覧

メニュー設定のしかた

ご参考

■機能一覧（つづき）

使いかたに合わせて下記の機能を変更・登録できます。

「キホン セッテイ」メニュー（子機・親機）				
機能	**サブメニュー**	**変更・登録できる内容**	**お買い上げ時設定**	**参照ページ**
回線種別	カイセンシュベツ	電話の回線種別を選びます。	ジドウ センタク	19
TA/ スプリッタ	TA/ スプリッタ	ADSL や ISDN 回線に接続する際、相手の声が聞きづらい場合に設定します。	オフ	79
併設電話検出	ヘイセツデンワ ケンシュツ	「On」のとき、併設電話が電話に出たことを検出し、留守番電話応答を停止します。	オン	79
（子機のみ）				
日付・時刻	ジコクトウロク	現在の日付・時刻を設定します。	―	20

「ルス セッテイ」メニュー（子機・親機）				
機能	**サブメニュー**	**変更・登録できる内容**	**お買い上げ時設定**	**参照ページ**
暗証番号	アンショウ バンゴウ	外出先から留守番電話を操作するための暗証番号を登録します。	80	69
応答回数	オウトウカイスウ	留守電応答する着信音回数を設定します。	トール セーバー	71
録音時間	ロクオンジカン	用件の録音時間を選択します。	1 フン	72
新規用件通知音	シンキヨウケン ツウチオン	新規用件通知音の On/Off を選択します。	オフ	73
留守モニター	ルスモニター	応答中に相手の声を聞くことができます。	オン	73
（子機のみ）				
留守設定	ルス セッテイ	留守番電話の設定をします。	オン	64
（親機のみ）				
応答メッセージ録音	オウトウロクオン	自作応答メッセージを録音します。	―	67
応答メッセージ切替	オウトウキリカエ	応答メッセージを切り替えます。	―	67
応答メッセージ消去	オウトウショウキョ	自作応答メッセージを消去します。	―	68

「コキ セッテイ」メニュー（子機）				
機能	**サブメニュー**	**変更・登録できる内容**	**お買い上げ時設定**	**参照ページ**
着信音	チャクシンオン	10 種のベル音または 10 種のメロディーから着信音を選びます。	ベル「パターン 1」	22
クイック通話	クイックツウワ	「On」：充電器から子機を取るだけで通話を開始できます。「Off」：通話をはじめるには、通話キャッチを押します。	On	74

ご参考

機能一覧（つづき）

「コキ セッテイ」メニュー（子機）				
機能	サブメニュー	変更・登録できる内容	お買い上げ時設定	参照ページ
エニーキー応答	エニーキーオウトウ	「On」：0ワ゛゜～9wラ、*トーン、#のいずれかのキーを押すことでも電話を受けられます。 「Off」：電話を受けるには、通話キャッチを押します。	Off	74
子機名前設定	ナマエセッテイ	子機の名前を設定します。	コキ ＃1	76
キータッチ音	キータッチオン	キーを押すたびに鳴る「ピッ」音を出すか、出さないかを選びます。	On	75

「オヤキ セッテイ」メニュー（親機）				
機能	サブメニュー	変更・登録できる内容	お買い上げ時設定	参照ページ
着信音	チャクシンオン	10 種のベル音または 10 種のメロディーから着信音を選びます。	ベル「パターン 1」	22
キータッチ音	キータッチオン	キーを押すたびに鳴る「ピッ」音を出すか、出さないかを選びます。	On	75

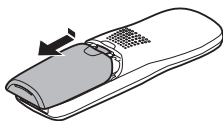
「コキトウロク」メニュー（親機）				
機能	サブメニュー	変更・登録できる内容	お買い上げ時設定	参照ページ
子機登録	コキトウロク	子機の登録設定（増設）を行います。	─	77

「ナンバー・ディスプレイ」メニュー（子機のみ）				
機能	サブメニュー	変更・登録できる内容	お買い上げ時設定	参照ページ
ナンバー・ディスプレイ	ナンバー D サービス	ナンバー・ディスプレイサービスを使うとき「On」を選び、利用しないときは「Off」を選びます。	Off	55
キャッチホン・ディスプレイ *	キャッチホン D サービス	キャッチホン・ディスプレイサービスを使うとき「On」を選び、利用しないときは「Off」を選びます。	Off	55
指定番号着信拒否	シテイバンゴウキョヒ	ナンバー・ディスプレイサービスを使うとき、登録した番号の電話を受けないようにできます。	─	59
非通知着信拒否	ヒツウチキョヒ	ナンバー・ディスプレイサービスを使うとき、非通知の電話を受けるか、受けないかを選びます。	Off	61
公衆電話着信拒否	コウシュウデンワキョヒ	ナンバー・ディスプレイサービスを使うとき、公衆電話を受けるか、受けないかを選びます。	Off	62
表示圏外着信拒否	ヒョウジケンガイキョヒ	ナンバー・ディスプレイサービスを使うとき、表示圏外の電話を受けるか、受けないかを選びます。	Off	63

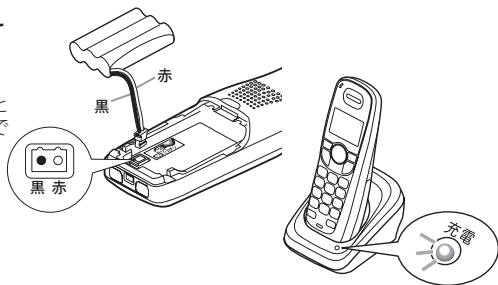
* ナンバー・ディスプレイ機能を「On」に設定すると表示され、設定が可能となります。

子機のバッテリー交換について

バッテリーは消耗品です。**充電しても通話数分後に**電池充電メッセージ「ジュウデンシテクダサイ」が点滅表示したら、新しいバッテリーと交換してください。

1 バッテリーカバーを開ける

2 古いバッテリーをはずす

3 新しいバッテリーを入れて充電する

✐ バッテリー端子は奥まで（カチッと音がするまで）きちんと押し込んでください。

次のような場所では充電しないでください。

- 周囲温度が 5℃以下、または 30℃以上になるところ（周囲温度が高すぎる、または低すぎると、充電されないことがあります。）
- 湿気やほこり、振動の多いところ（充電不良の原因となります。）

お願い

必ず指定のバッテリー（別売品／品番：BT-739、仕様：ニッケル水素電池、DC3.6V、700mAh）をお使いください。ご注文は、< ユニデンダイレクト > お客様センターにお申しつけください。

ご使用後はリサイクルへ

- 本製品のバッテリーはニッケル水素電池を使用しています。
- ニッケル水素電池はリサイクル可能な資源です。不要になった電池は廃棄せず充電式電池リサイクル協力店へお持ちください。
- 不要になったバッテリーを一般のゴミとして捨てないでください。
- リサイクル協力店のお問い合わせは、下記へお願いします。

有限責任中間法人 JBRC
http://www.jbrc.com

リサイクル時のお願い

・バッテリーはショートしないように、端子に絶縁テープを貼ってください。
　火災・感電の原因になります。
・ビニールカバー（被覆・チューブなど）をはがさないでください。
・バッテリーを分解しないでください。

お手入れについて

汚れたときは

親　機・充電器：ACアダプターを抜いて、柔らかい布で本体を拭いてください。
子　機：　　　　バッテリーをはずし、柔らかい布で本体を拭いてください。

※ 汚れがひどいときは、水を含ませて硬く絞った布で拭き取ります。

充電端子はいつもきれいに

子機と充電器の充電端子が汚れると、充電できないことがあります。
汚れたときは、綿棒などで拭き取ってください。

充電端子

お手入れに使用できないもの

ベンジン、シンナー、アルコール、油類、化粧品、
洗剤などは表面の仕上げをいためますので
使用しないでください。

ベンジン
シンナー

故障かな?と思ったら

修理を依頼される前に次のことをもう一度お調べください。
次のことを調べても、なお異常があるときは、＜ユニデンダイレクト＞お客様センターへお電話いただくか、または＜ユニデンダイレクト＞ホームページよりお問い合わせください。
（☞ 裏表紙をご覧ください。）

電話機能

症　状	チェック	処　置
電話が かけられない	・親機の AC アダプターがはずれていませんか? ・電話機コードは、親機に確実に差し込まれていますか? ・電話回線の種類は正しく選択されていますか? ・子機のバッテリーの容量が少なくなっていませんか? ・子機のバッテリーのコネクタがはずれていませんか? ・親機から離れすぎていませんか? ・電波干渉の発生しやすいところで使用していませんか? ・他の子機（子機増設時）が使用中ではありませんか?	・確実に差し込んでください。 （☞ 16 ページ） ・親機に確実に差し込んでください。 （☞ 16 ページ） ・ご使用の電話回線を調べ、設定してください。（☞ 19 ページ） ・充電器に置いて充電してください。 （☞ 18 ページ） ・確実に接続してください。 （☞ 17 ページ） ・親機に近づいてください。 ・雑音源と思われる機器から離して使用することをおすすめします。 ・他の子機（子機増設時）を使用中は使えません。
着信音が 鳴らない	・着信音量が「Off」に設定されていませんか? ・親機の AC アダプターがはずれていませんか? ・子機のバッテリーのコネクタがはずれていませんか? ・子機のバッテリーの容量が少なくなっていませんか? ・親機から離れすぎていませんか? ・電波干渉の発生しやすい所で使用していませんか?	・「Off」以外に設定してください。 （☞21 ページ） ・確実に差し込んでください。 （☞ 16 ページ） ・確実に接続してください。 （☞ 17 ページ） ・充電器に置いて充電してください。 （☞ 18 ページ） ・親機に近づいてください。 ・雑音源と思われる機器から離して使用することをおすすめします。
電話が 受けられない	・ナンバー・ディスプレイサービスを契約されている場合、ナンバー・ディスプレイの設定が「Off」になっていませんか?	・「On」に設定してください。 （☞ 55 ページ）
かけてきた相手の電話番号を表示しない	・NTT との契約が済んで、NTT 側の工事が完了していますか? ・ナンバー・ディスプレイの設定が「Off」になっていませんか?	・NTT 担当窓口へお問い合わせください。（☞ 54 ページ） ・設定を確認してください。 （☞ 55 ページ）
雑音が多く、音声が聞きづらい	・テレビ、ラジオ、OA 機器や、電子レンジ、無線 LAN 設備などのそばで使用していませんか?	・雑音源と思われる機器から離して使用することをおすすめします。

故障かな?と思ったら（つづき）

電話機能（つづき）

症　状	チェック	処　置
子機を充電器に置いても充電できない	・充電器の AC アダプターがはずれていませんか? ・子機を充電器に正しく置いていますか? ・子機のバッテリーのコネクタがはずれていませんか? ・充電端子が汚れていませんか?	・確実に差し込んでください。（☞ 17 ページ） ・充電器に正しく置いてください。 ・確実に接続してください。 ・充電端子の汚れは綿棒などで拭き取ってください。
通話が録音できない	・録音メモリーがいっぱいになっていませんか?（親機ディスプレイの 用件一杯 が点灯または点滅します）	・不要な通話録音内容を消す（☞ 35 ページ）か、不要な留守用件内容を消してください。（☞ 65、66 ページ）
充電してもすぐに充電メッセージがでる	・バッテリーが古くなっていませんか?	・新しいバッテリー（別売）に交換してください。（☞ 85 ページ）

留守番電話

症　状	チェック	処　置
用件が録音できない	・留守番電話がセットされていますか? ・録音メモリーがいっぱいになっていませんか?（親機ディスプレイの 用件一杯 が点灯または点滅します） ・応答メッセージが「応答専用」になっていませんか? ・親機の AC アダプターが正しく接続されていますか?	・留守番電話をセットしてください。（☞ 64 ページ） ・不要な通話録音内容を消す（☞ 35 ページ）か、不要な留守用件内容を消してください。（☞ 65、66 ページ） ・「応答専用」以外の設定にしてください。（☞ 72 ページ） ・正しく接続してください。（☞ 16 ページ）
応答専用のときの固定メッセージに切り替わってしまう	・録音メモリーがいっぱいになっていませんか?（親機ディスプレイの 用件一杯 が点灯または点滅します）	・不要な通話録音内容を消す（☞ 35 ページ）か、不要な留守用件内容を消してください。（☞ 65、66 ページ）
用件を再生時、録音した日付・時刻が再生されない	・お買い上げ後、日付、時刻を設定していますか?または停電などで日付、時刻が初期値に戻っていませんか?	・日付、時刻を設定してください。（☞ 20 ページ）
外出先からリモート操作ができない	・トーン信号（ピポパ音）の出る電話機を使用していますか? ・操作には暗証番号の入力が必要です。	・トーン信号（ピポパ音）の出る電話機でリモート操作を行ってください。 ・暗証番号（お買い上げ時設定：80）を入力してください。（☞ 69 ページ）

停電したときは

本機は停電時でも、親機の受話器を使って通話をすることができます。
子機は使用できません。ただし、トランシーバーモードでの子機どうしの直接通話は可能です（子機を 2 台以上お持ちの場合）。

※ 登録している内容、応答メッセージ、用件などは消えませんが、日付・時刻が初期値に戻ることがあります。その場合には再度設定してください。

メニュー設定の基本操作

子機または親機のメニューキーを押し、メニューモードにして、いろいろな機能の選択やオン／オフ設定を行います。

子機：メニュー/消去キー
親機：メニュー/戻る/カンファレンスキー
- メニューモードに入る
- 選択した項目をキャンセルする

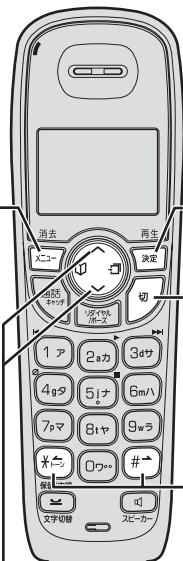
再生/停止/取消キー
メニューモードを終了する

決定/録音キー
選択した項目を確定する

へ ∨ キー
メニュー項目を選択する

決定/再生キー
選択した項目を確定する

切キー
メニューモードを終了する

← → キー
カーソルを左右に移動する

※親機の場合は（　　）のキーを使います。

1 消去 メニュー（メニュー/戻る カンファレンス）を押す
メニューモードになります。

2 （音量）で選択する
ディスプレイ上のカーソルやポインタ（▶）を動かして項目を選びます。

3 再生 決定（決定/録音）を押す
選択項目が確定されます。

4 待受中：切（再生/停止/取消）を押す
外線通話中：消去 メニュー を押す
メニューモードを終了します。

■設定や操作をまちがえたとき

消去 メニュー（メニュー/戻る カンファレンス）を押す

ひとつ前のメニューに戻りますので、再度やり直してください。

※ 約 30 秒間操作をしないと自動的にメニューモードを終了します。
（時刻登録のみ約 2 分間）

切り取ってお使いください

メニュー一覧表

消去 メニュー（メニュー/戻る カンファレンス）を押して設定します。

待受中メニュー

- 基本設定（子機・親機）
  - 時刻登録（子機のみ） ― 年／月／日／時:分
  - 回線種別 ― プッシュ／ジドウセンタク／10pps／20pps
  - TA/スプリッタ ― On／Off
  - 併設電話検出 ― On／Off
- 留守設定（子機・親機）
  - 暗証番号 ― 数字２桁
  - 応答回数 ― トールセーバー／４回／６回／８回
  - 録音時間 ― １分／４分／応答専用
  - 新規用件通知音 ― On／Off
  - 留守モニター ― On／Off
- 留守設定（子機のみ）
  - 留守設定 ― On／Off
- 留守設定（親機のみ）
  - 応答メッセージ録音 ― 最大：30秒
  - 応答メッセージ切替 ― 固定応答／自作応答
  - 応答メッセージ消去 ― 自作応答消去
- トランシーバーモード（子機のみ） ― トランシーバースタンバイ
- ナンバー・ディスプレイ設定（子機のみ）
  - ナンバーＤサービス
    - On ― キャッチホンＤサービス ― On／Off
    - Off
  - 指定番号拒否 ― 15桁（最大：５件）
  - 非通知番号拒否 ― On／Off
  - 公衆電話番号拒否 ― On／Off
  - 表示圏外番号拒否 ― On／Off
- 子機設定
  - 着信音 ― トーン／メロディ（各10パターン）
  - クイック通話 ― On／Off
  - エニーキー応答 ― On／Off
  - 名前設定 ― カナ・英数字（最大：10桁）
  - キータッチ音 ― On／Off
- 親機設定（親機のみ）
  - 着信音 ― トーン／メロディ（各10パターン）
  - キータッチ音 ― On／Off
- 子機登録（親機のみ）
  - 子機登録 ― 子機増設

通話中メニュー（子機のみ）

- カンファレンスモード ― On／Off
- ミュート ― On／Off
- 通話録音 ― On／Off

切り取ってお使いください

さくいん

A ～ Z 行

あ　行

か　行

さ　行

た　行

な　行

は　行

ま　行

や　行

ら　行

最新の商品情報やサポート情報は、ホームページにてご覧いただけます。

http://www.uniden.jp/

安全に関するご注意

ご使用の前には取扱説明書を良くお読みの上、正しくお使いください。

- 水、湿気、ホコリ、油煙等の多い場所には設置しないでください。火災、感電、故障の原因となることがあります。
- 浴室やシャワー室では使用しないでください。本機は防水仕様ではありません。感電や故障などの原因となることがあります。
- 不安定な場所に置かないでください。落ちたり倒れたりしてけがの原因となることがあります。

取扱説明書は、右記のホームページにてご覧いただけます。 **http://www.uniden.jp/support/manualdl.html**

愛情点検

長年ご使用の電話機の点検を！

熱、湿気、ホコリの影響や、使用度合によっては部品が劣化し、故障したり、時には安全を損なって事故につながることがあります。

このような症状はありませんか

- ACアダプターのコードが傷んでいる。
- 変なにおいがしたり、煙が出たりする。
- 内部に水や異物が入った。
- 正常に動作しなくなった。

ご使用中止

故障や事故防止のため、コンセントからACアダプターを抜き、必ず<ユニデンダイレクト>お客様センターにご相談ください。

保証書に関するお願い

- 保証書にはお買い上げ日をご記入の上、配送時の伝票と共に大切に保管してください。
- 保証期間・保証規定については保証書の内容をよくご確認ください。保証期間中でも有償修理になる場合があります。

注意事項

- 本機を使用できるのは日本国内のみです。海外では、接続できる電話機をそれぞれの国の法令で定めていますので、使用できません。
- 製品の仕様およびデザインは、改善等のため予告無く変更する場合があります。
- 補修用性能部品の保有期間は製造打ち切り後8年です。
- お客様から弊社にお電話にてご連絡いただいた場合、正確な対応のため、通話内容を記録・録音させていただくことがあります。
- ユニデン株式会社およびその関連会社は、お客様の個人情報やご相談内容を、ご相談への対応や配送・修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。
- 電話受付時間は、諸般の事情により予告無く変更する場合があります。電話受付は、年末年始など特定の期間に休ませていただく場合があります。

<ユニデンダイレクト>お客様センター 当社製品のご注文・お取り扱い方法など、ご不明な点は下記にご相談ください。

- 商品のご注文 **0120-012-123**
- サポートダイヤル **0120-20-20-70**

<ユニデンダイレクト>ホームページ **http://www.uniden-direct.jp/**

UCT-206P2/UCT-206　取扱説明書

発行日：2009 年 2 月　第 1 版

ユニデン株式会社
〒 104-8512 東京都中央区八丁堀 2-12-7
http://www.uniden.co.jp/

UPZZ01482ZZ(0)